

三次市総合計画策定アンケート業務

報告書

平成25年3月

三次市地域振興部 企画調整課

目 次

I 中高生アンケート調査結果

1 調査概要 -----	1
(1) 調査目的-----	1
(2) 調査方法等-----	1
(3) 配布数及び回収結果-----	1
(4) 本調査報告書の留意点-----	1
2 回答者の属性-----	2
(1) 性別-----	2
(2) 中高生別-----	2
3 三次市のイメージ-----	3
(1) イメージ評価-----	3
(2) 点数化による分析-----	5
4 愛着度・定住意向について-----	8
(1) まちへの愛着度について-----	8
(2) 今後の定住意向について-----	10
(3) 住みたくない理由-----	12
(4) 三次市で自慢できるもの-----	13
5 今後のまちづくりについて-----	16
(1) 今後のまちづくりの特色-----	16
(2) まちづくりのキャッチフレーズ-----	19
(3) まちづくりを進めていくうえでの要望・意見-----	20
(4) まちづくりを進めていくうえで自分や市民ができること-----	22

II 市民アンケート調査結果

1 調査概要 -----	23
(1) 調査目的-----	23
(2) 調査方法等-----	23
(3) 配布数及び回収結果-----	23
(4) 本調査報告書の留意点-----	23
2 回答者の属性-----	24
(1) 性別-----	24
(2) 年齢-----	24
(3) 職業-----	25
(4) 就学先・勤務先-----	25
(5) 居住地-----	26

(6) 居住年数-----	26
3 「市民のしあわせ」について-----	27
(1) 市民のしあわせ度-----	27
(2) 幸福感を判断する際に満足度が高い事項・低い事項-----	30
4 愛着度・定住意向について-----	34
(1) まちへの愛着度について-----	34
(2) 今後の定住意向について-----	37
(3) 住みたくない理由-----	40
5 まちの現状評価について-----	42
(1) 満足度-----	42
(2) 重要度-----	44
(3) 点数化による分析-----	46
(4) 今後のまちづくりの方向性-----	54
6 協働のまちづくり、新しい公共について-----	57
(1) 共助の重要性・関わり方について-----	57
(2) まちづくりを推進するうえで重要なこと-----	61
(3) まちづくり活動への参加状況・参加意向-----	62
(4) まちづくり活動で主体となる組織（人）-----	65
(5) 地域が主体となって取り組む活動-----	66
(6) まちづくりを進めていくうえでの要望・意見-----	68

I 中高生アンケート調査結果

1 調査概要

(1)調査目的

三次市総合計画を策定するにあたり、本市の情勢や市民の意識を調査するために、市内の中高生を対象に、三次市のイメージや今後のまちづくりの方向性等を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施したものです。

(2)調査方法等

調査の対象	市内の中高生（中学3年生・高等学校2年生）
標本数	909 （中学生519、高校生390）
抽出母体	
抽出法	
調査方法	各学校を通じての配布・回収
調査時期	平成24年11月29日～平成25年1月11日

(3)配布数及び回収結果

配布数	909
有効回収数	833
有効回収率	91.6%

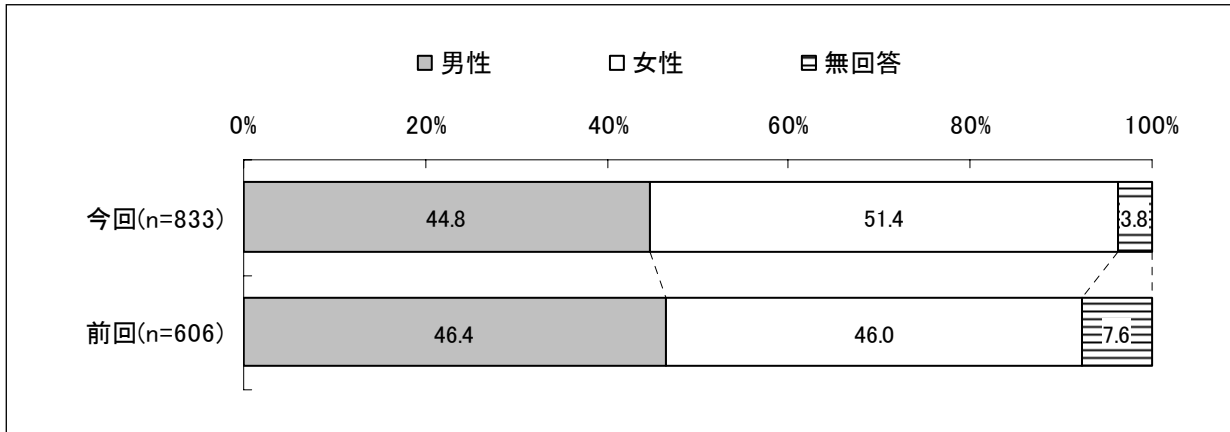
(4)本調査報告書の留意点

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのために、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問がありますが、その場合、回答の合計は調査数を上回る場合があります。
- (3) 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合があります。
- (4) クロス集計等での件数（母数）の少ない集計結果についても、参考までに記載しています。

2 回答者の属性

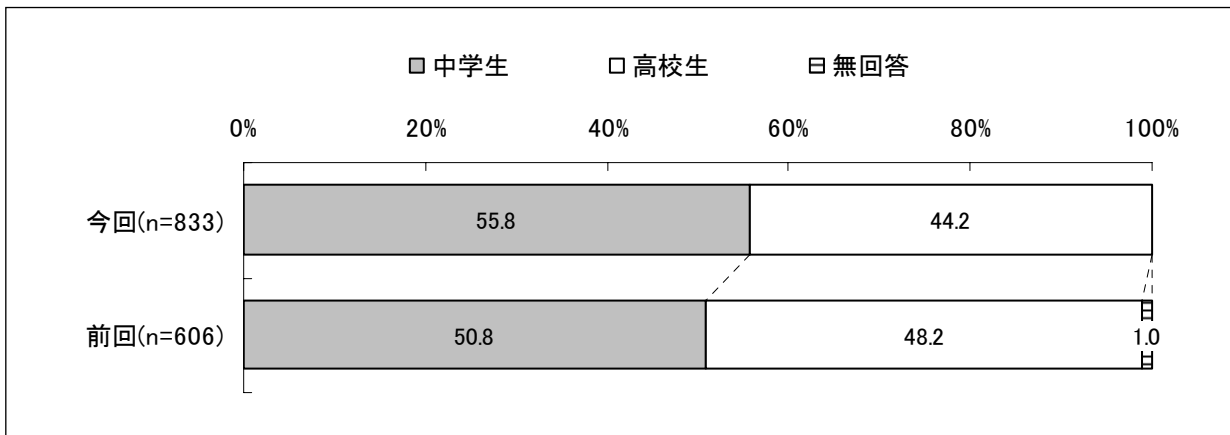
(1)性別

回答者の性別は、「男性」が44.8%、「女性」が51.4%となっています。



(2)中高生別

中高生別は、「中学生」が55.8%、「高校生」が44.2%となっています。



3 三次市のイメージ

(1)イメージ評価

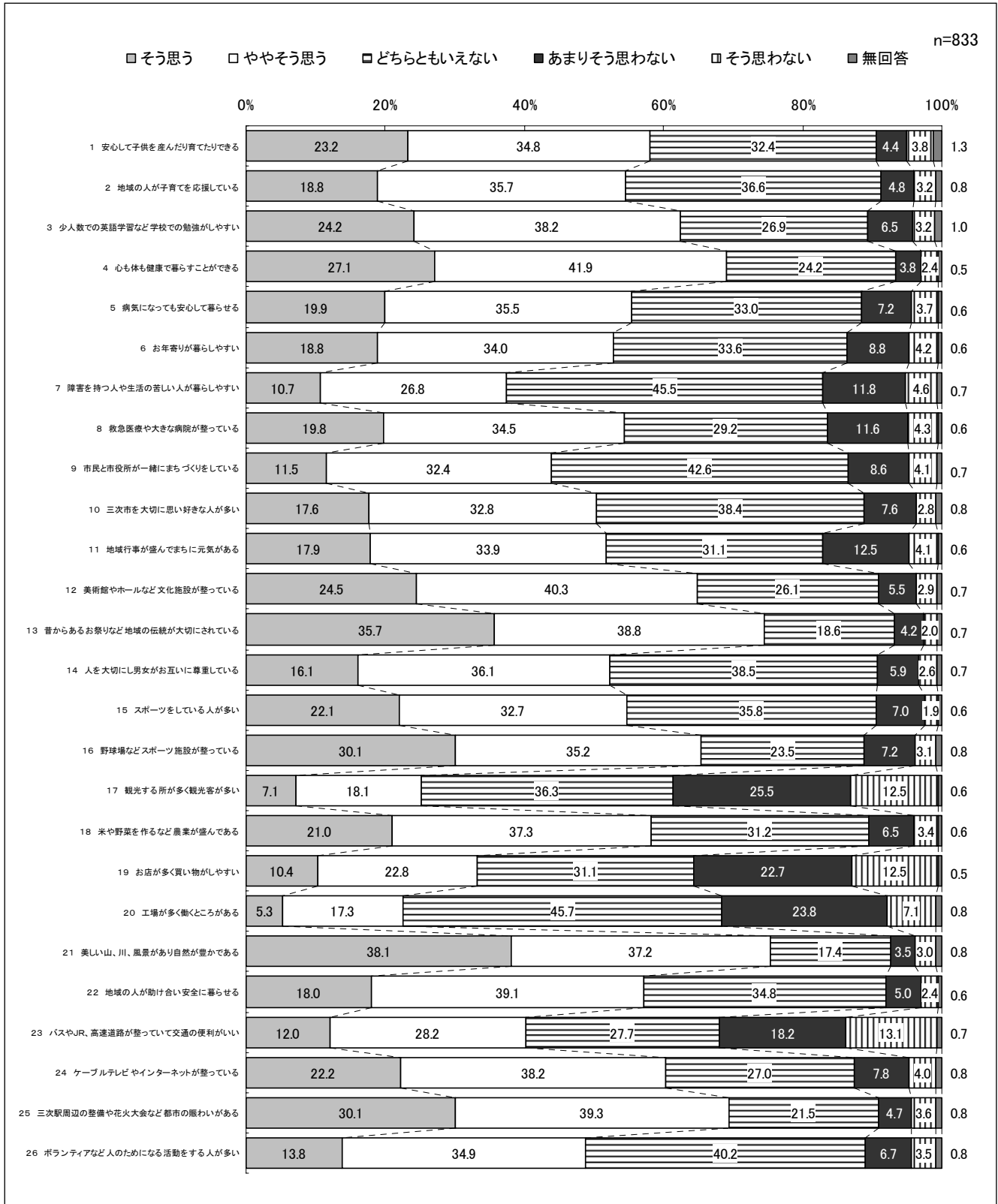
問2 今の三次市のイメージについて、あなたはどのように思いますか。(項目ごとに1つに○印)

【全体の傾向】

- 「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」、「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」、「25 三次駅周辺の整備や花火大会など都市の賑わいがある」、「4 心も体も健康で暮らすことができる」が高評価

今の三次市のイメージを26項目ごとにたずねたところ、「そう思う」、「ややそう思う」と回答した肯定層が多い項目は、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」(75.3%)、「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」(74.5%)、「25 三次駅周辺の整備や花火大会など都市の賑わいがある」(69.4%)、「4 心も体も健康で暮らすことができる」(69.0%)などがあげられます。一方、「そう思わない」、「あまりそう思わない」と回答した否定層が多い項目は、「17 観光する所が多く観光客が多い」(38.0%)、「19 お店が多く買い物がしやすい」(35.2%)、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」(31.3%)、「20 工場が多く働くところがある」(30.9%)などがあげられます。

図表1 今の三次市のイメージ（全体）



(2)点数化による分析

※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「そう思う」の回答数} \times 10 \text{点} \\ \text{「ややそう思う」の回答数} \times 5 \text{点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 0 \text{点} \\ \text{「あまりそう思わない」の回答数} \times -5 \text{点} \\ \text{「そう思わない」の回答数} \times -10 \text{点} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「そう思う」、「ややそう思う」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「あま} \\ \text{りそう思わない」、「そう思わな} \\ \text{い」の回答数の合計} \end{array}}$$

この算出方法により、評価点は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

【全体の傾向】

●「17 観光する所が多く観光客が多い」、「20 工場が多く働くところがある」、「19 お店が多く買い物がしやすい」がマイナス点

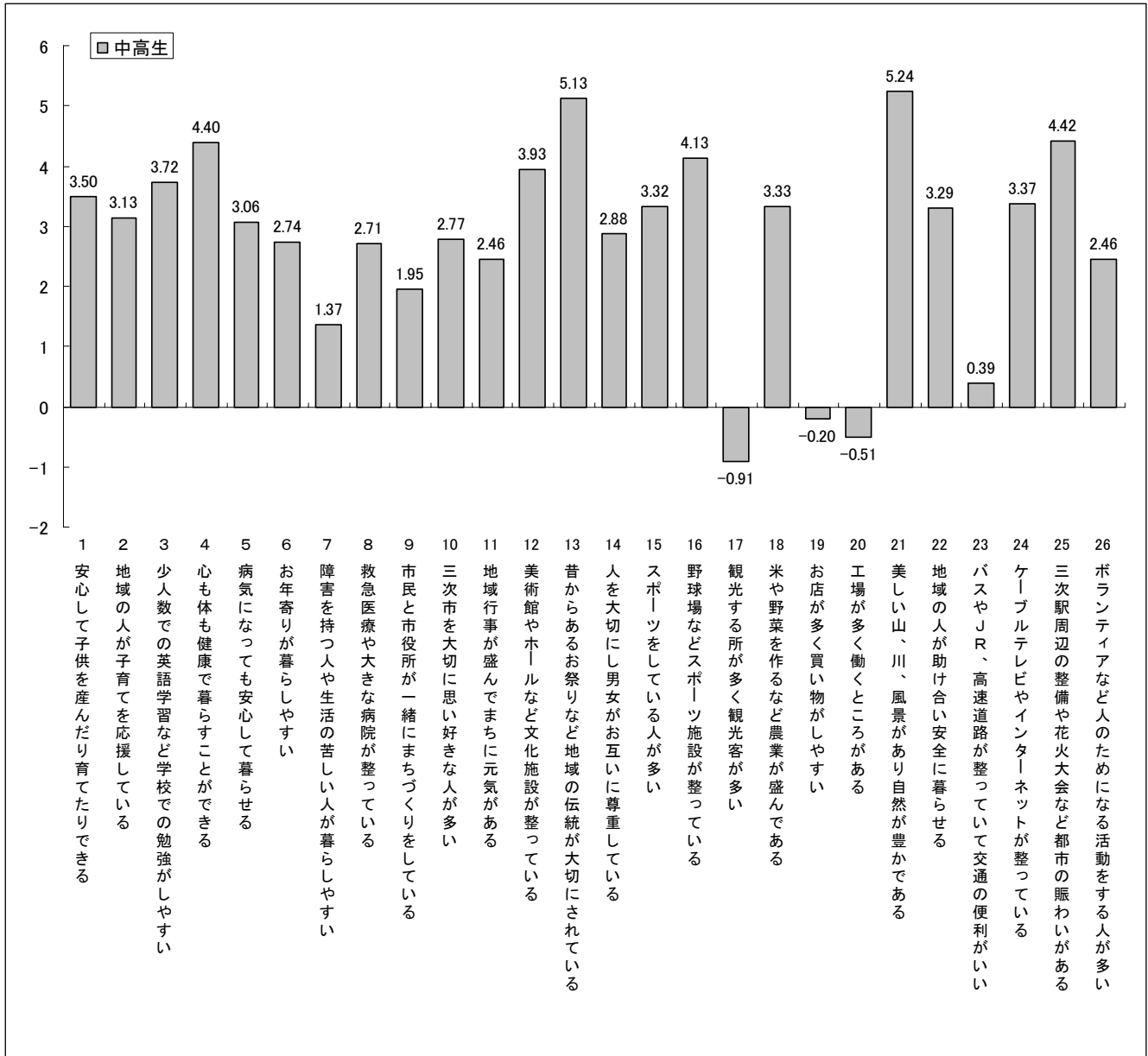
上記の方法で各選択肢を点数化して平均点を算出したところ、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」(5.24)、「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」(5.13)、「25 三次駅周辺の整備や花火大会など都市の賑わいがある」(4.42)、「4 心も体も健康で暮らすことができる」(4.40)「16 野球場などスポーツ施設が整っている」(4.13)が4点を超え、特に高い評価となっています。一方、点数がマイナスとなったのは、「17 観光する所が多く観光客が多い」(-0.91)、「20 工場が多く働くところがある」(-0.51)、「19 お店が多く買い物がしやすい」(-0.20)の3項目となっています。

【属性別の傾向】

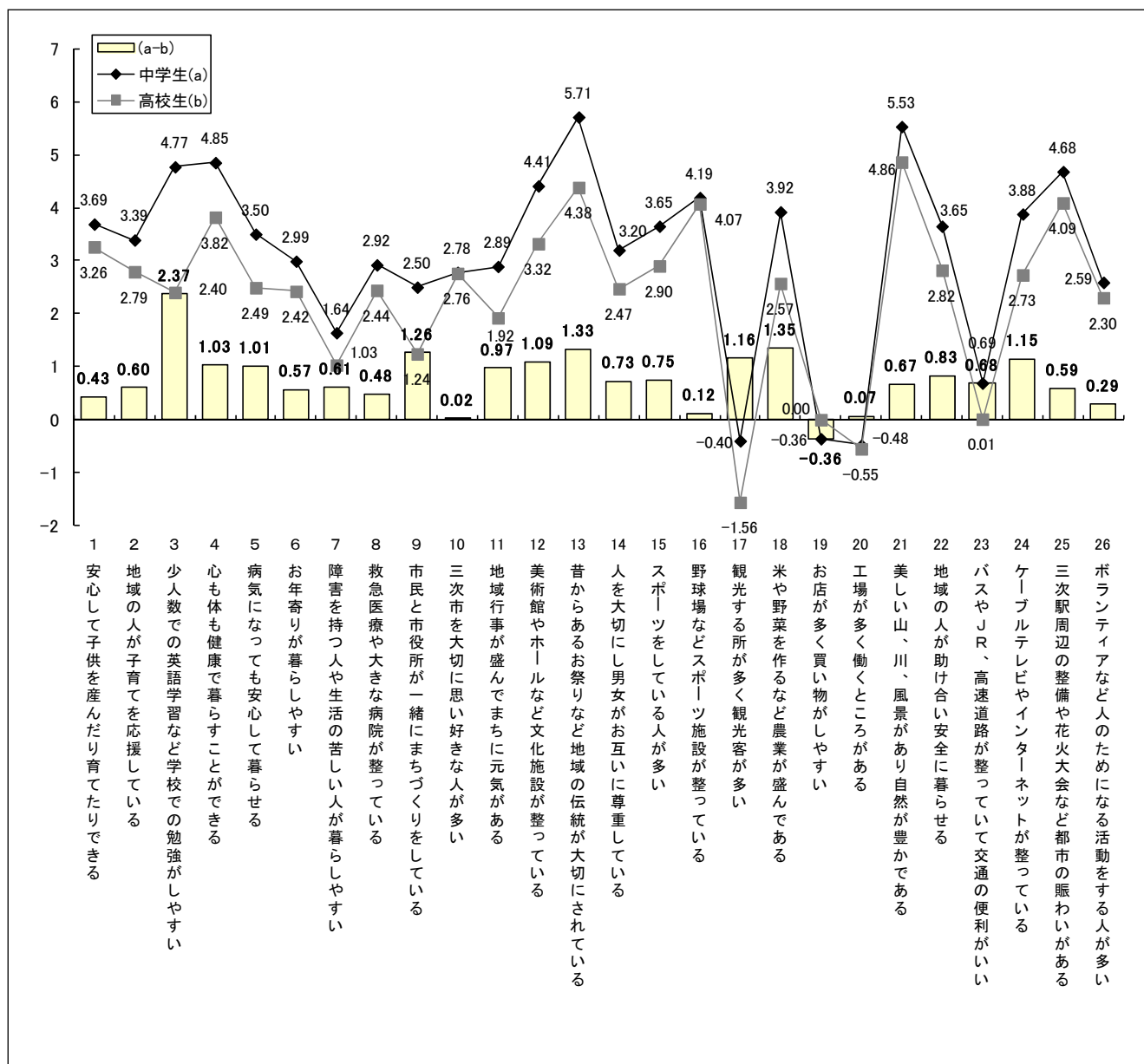
●ほとんどの項目で高校生より中学生が高評価

中高生別にみると、中学生と高校生で回答の傾向は近いですが、ほとんどの項目で高校生より中学生の点数が高くなっています。中学生と高校生で差の大きい項目は、「3 少人数での英語学習など学校での勉強がしやすい」(2.37)、「18 米や野菜を作るなど農業が盛んである」(1.35)、「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」(1.33)、「9 市民と市役所が一緒にまちづくりをしている」(1.26)などがあげられます。

図表2 今の三次市のイメージ（全体／点数化）



図表3 今の三次市のイメージ（中高生別／点数化）



4 愛着度・定住意向について

(1) まちへの愛着度について

問3 あなたは、三次市にどの程度愛着を感じていますか。(1つに○印)

【全体の傾向】

● “愛着がある” 生徒が 77.8% と 7 割を超え、前回より増加

三次市への愛着度をたずねたところ、「愛着を感じている」と回答した生徒が 23.3%、「愛着をやや感じている」の 54.5% と合わせた “愛着がある” 生徒は 77.8% と 7 割を超えています。一方、“愛着がない”（「愛着を感じていない」(4.7%)、「愛着をあまり感じていない」(16.8%) の合計）は 21.5% にとどまり、まちへの愛着度は高いといえます。

前回調査と比較すると、“愛着がある” が 5.0 ポイント増加し、“愛着がない” が 4.8 ポイント減少しています。

【属性別の傾向】

● 中学生から高校生になる過程で、まちへの愛着が若干薄れる傾向

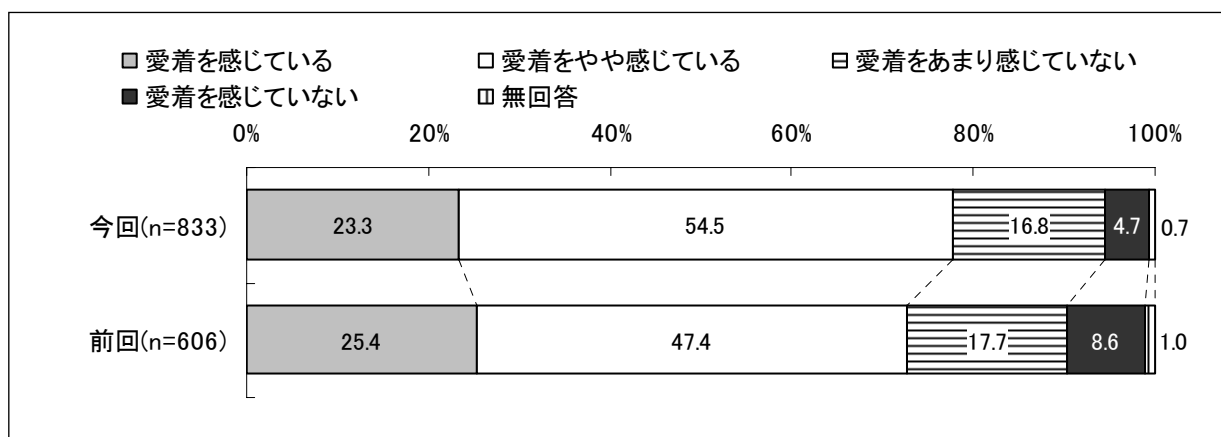
中高生別にみると、“愛着がある” は中学生で 80.6%、高校生では 74.1% といずれも 7 割を超えています。中学生から高校生になる過程で、まちへの愛着が若干薄れる傾向があります。

【『市民アンケート調査結果』との比較】

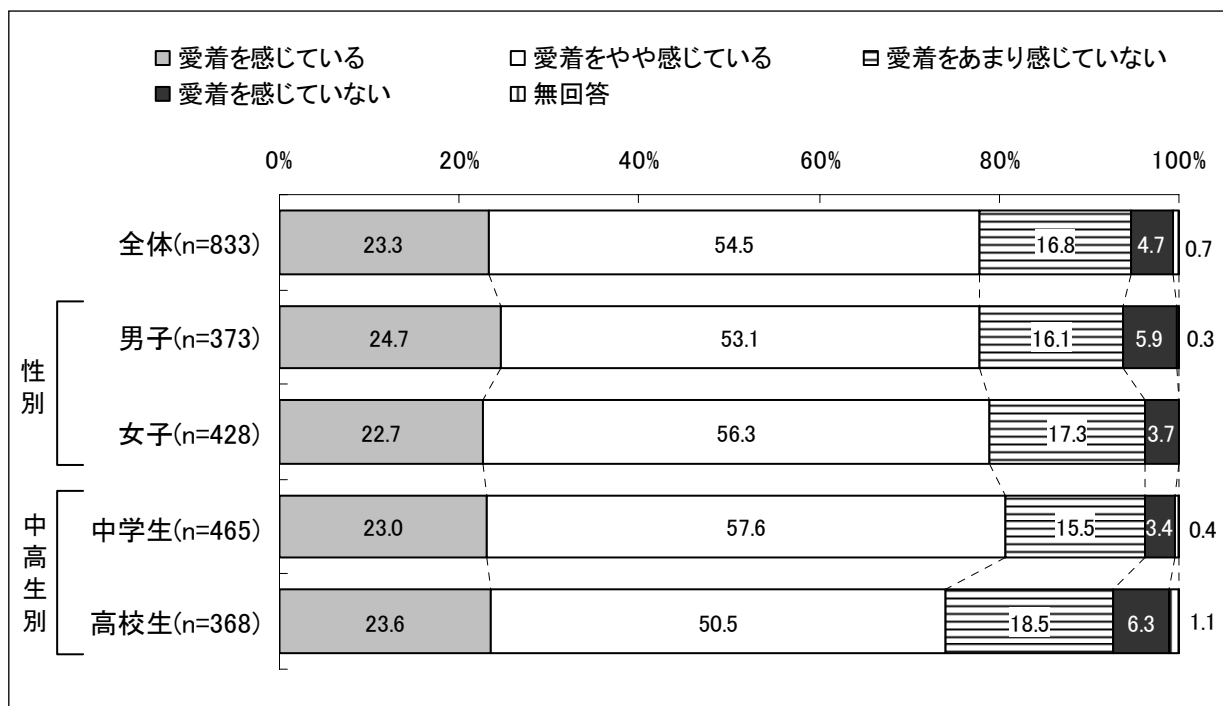
● 中高生の方が「愛着を感じている」割合が 13.1 ポイント低い

同様の設問を設定した『市民アンケート調査結果』と比較すると、“愛着がある” は中高生 77.8%、市民 75.7% と中高生が 2.1 ポイント上回っていますが、「愛着を感じている」のみの割合は中高生 23.3%、市民 36.4% と中高生が 13.1 ポイント下回っており、大きな差が生じています。

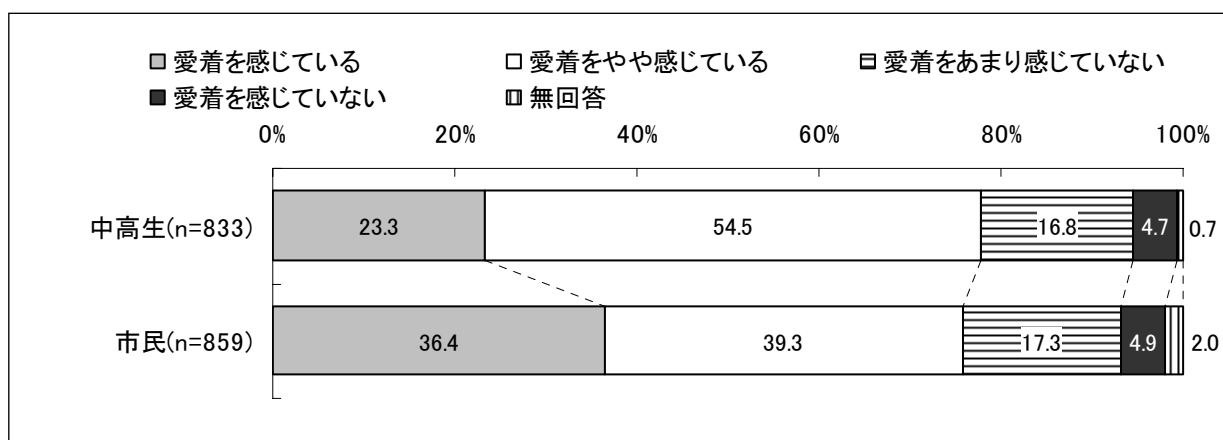
図表4 まちへの愛着度について（全体、前回との比較）



図表5 まちへの愛着度について（全体、性別、中高生別）



図表6 まちへの愛着度について（市民アンケートとの比較）



(2)今後の定住意向について

問4 あなたは、将来も三次市に住みたいですか。(1つに○印)

【全体の傾向】

● “定住希望がある”が41.3%、“定住希望がない”が33.2%

将来の定住意向をたずねたところ、「住み続けたい」と回答した生徒は8.5%、「どちらかといえば住み続けたい」と答えた生徒が32.8%であり、これらを合わせた“定住希望がある”生徒は41.3となっています。これに「住み続けたいが難しい」の24.5%を加えた65.8%は定住希望を持っています。一方、“定住希望がない”（「住みたくない」(12.0%)、「どちらかといえば住みたくない」(21.2%)の合計）は33.2%と“定住希望がある”割合を下回っており、愛着度が高い結果に対して定住意向が低い結果となっています。

【属性別の傾向】

●男子より女子、中学生より高校生の定住意向がやや弱い

性別にみると、男子の方が“定住希望がある”が6.2ポイント高く（男子45.0%、女子38.8%）、女子の方が“定住希望がない”が5.1ポイント高くなっています（男子30.6%、女子35.7%）。

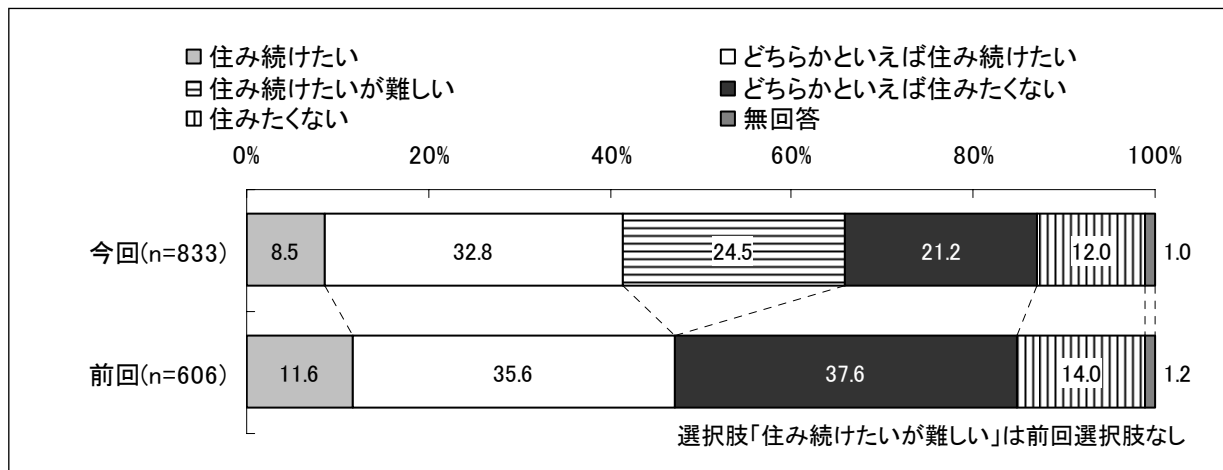
中高生別にみると、“定住希望がある”は中学生で45.4%、高校生では36.1%と、まちへの愛着と同様に中学生から高校生になる過程で、定住意向が若干薄れる傾向があります。

【『市民アンケート調査結果』との比較】

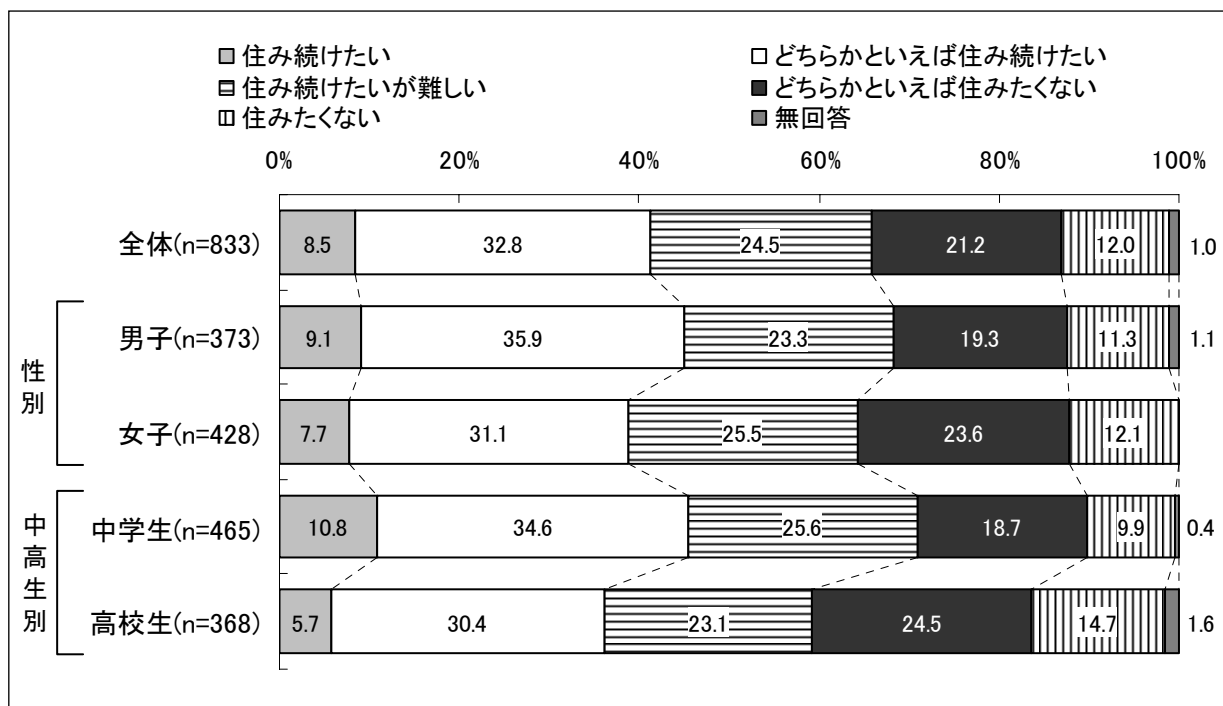
●中高生の方が“定住希望がある”が16.5ポイント低い

同様の設問を設定した『市民アンケート調査結果』と比較すると、「住み続けたいが難しい」の選択肢が市民にはないものの、定住希望をもっている中高生が65.8%となっているのに対して、市民は82.3%と市民が16.5ポイント上回っています。進学や就職を控える中高生と、既に大半が三次市で生活を確立している市民では、結果に大きな違いがあります。

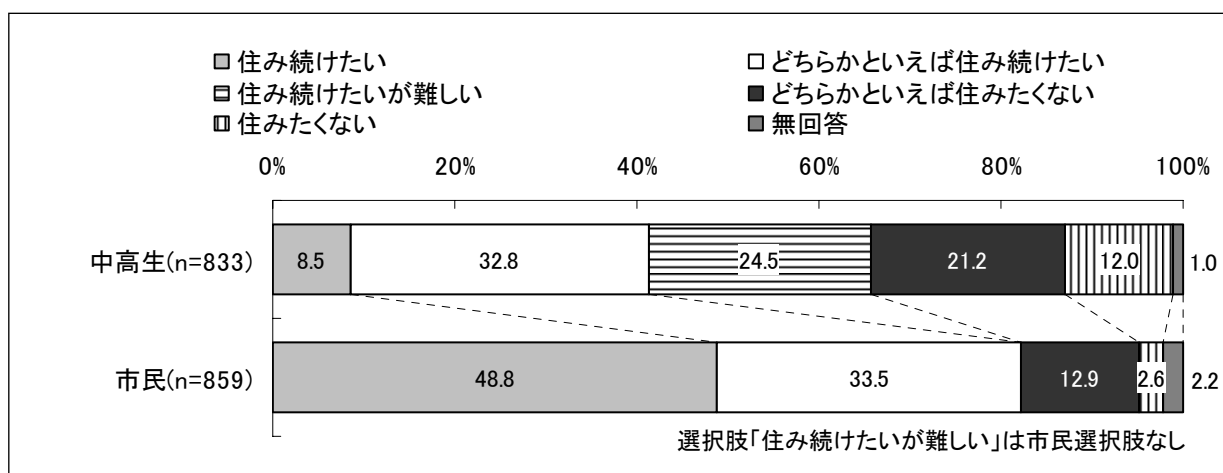
図表7 今後の定住意向について（全体、前回との比較）



図表8 今後の定住意向について（全体、性別、中高生別）



図表9 今後の定住意向について（市民アンケートとの比較）



(3)住みたくない理由

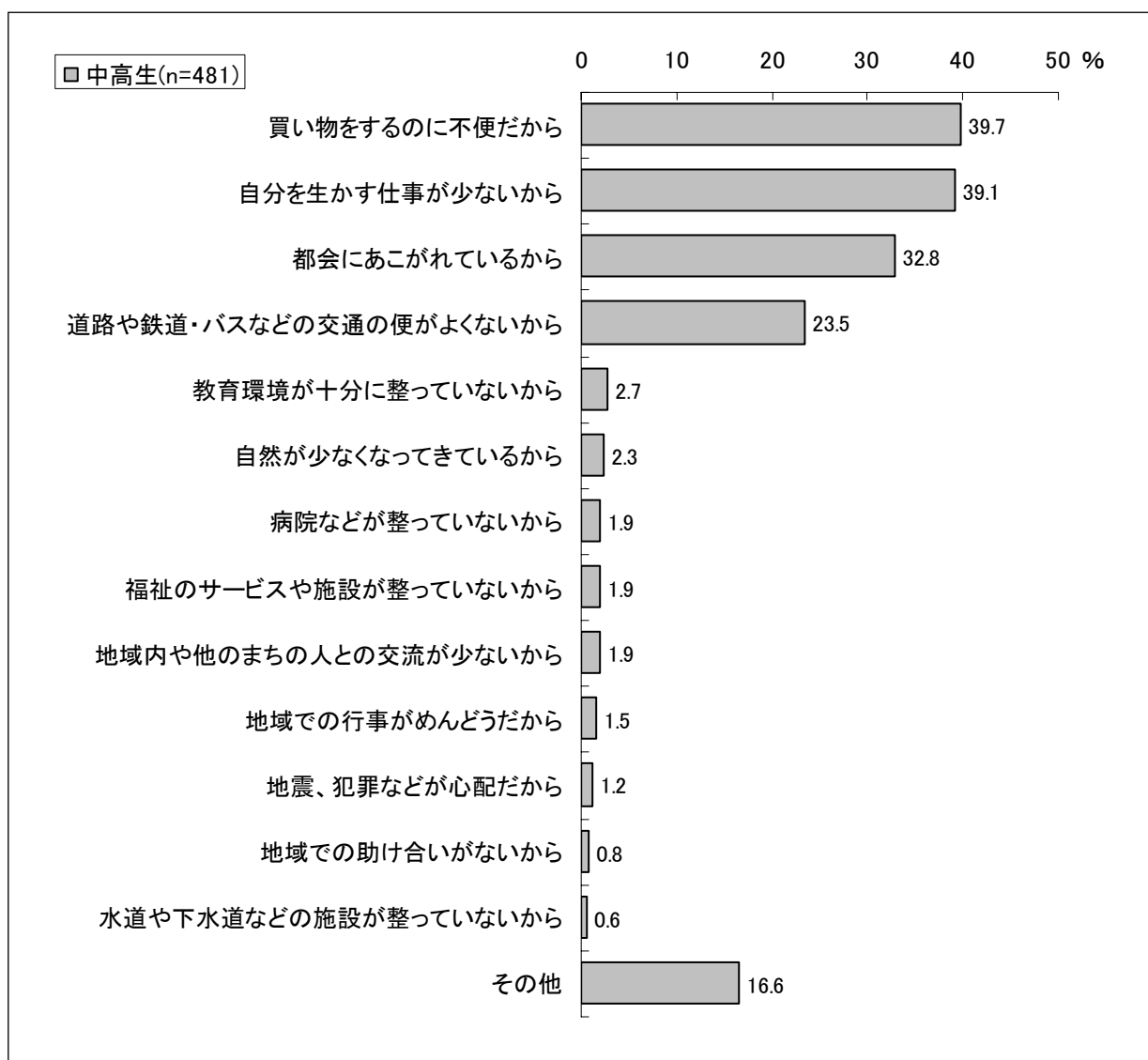
問4-1 あなたが住みたくないと思う理由は何ですか。(2つまで○印)

【全体の傾向】

●住みたくない理由は「買い物」、「仕事」、「交通」、「都会へのあこがれ」

「住み続けたいが難しい」、「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない」と回答した人(全体の57.7%、481人)にその理由をたずねたところ、「買い物をするのに不便だから」(39.7%)、「自分を生かす仕事が少ないから」(39.1%)が多くなっており、以下「都会にあこがれているから」(32.8%)、「道路や鉄道・バスなどの交通の便がよくないから」(23.5%)となっており、この4項目で理由の大半を占めています。

図表 10 住みたくない理由(「住み続けたいが難しい」「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」と回答した人のみ・全体/複数回答)



(4)三次市で自慢できるもの

問5 三次市であなたが自慢できるものは何ですか。物でも人でも場所でも何でもかまいません。具体的に2つ以内で書いてください。

【全体の傾向】

三次市で自慢できることについて自由記入方式でたずねたところ、「自然」に関するものが425件と最も多く、以下「祭・イベント」に関するもの(285件)、「特産品」に関するもの(197件)、「施設・建築物・景観など」に関するもの(147件)、「市出身者」に関するもの(55件)、「伝統芸能・歴史・史跡など」に関するもの(44件)、「人情味など」に関するもの(38件)、「学校など」に関するもの(14件)となっています。具体的な内容としては、自然に関して「霧の海(霧含む)」(156件)、まつり・イベントに関して「鶉飼」(93件)、「花火大会」(80件)、「きんさい祭り」(59件)となっています。

図表11 三次市で自慢できるもの

〈自然：425件〉

内 容	件 数
豊かな自然(自然含む)	185
霧の海(霧含む)	156
山	13
川	11
空気がきれい	11
千本桜	5
緑	4
景色がきれい	4
水がきれい	4
尾関山	4
桜がきれい	3
ダルマガエル	3
四季が楽しめる	3
ブッポウソウ	2
高谷山	2
高谷山から見る風景	2
森が多い	2
尾関山の紅葉	2
紅葉	1
そら	1
雪	1
河川敷の桜	1
江の川	1
神之瀬川	1
土手の桜	1
馬洗川	1
尾関山からの風景	1

〈祭・イベント：285件〉

内 容	件 数
鶉飼	93
花火大会	80
きんさい祭り	59
祭り	21
行事が多い	18
どんちゃん	6
伝統行事	4
カープ選挙	1
ふれあい祭り	1
沖江田楽	1
馬洗川まつり	1

〈特産品：197件〉

内 容	件 数
ピアノネ	124
食べ物がおいしい	18
ワイン	12
ぶどう	9
特産物	8

内 容	件 数
ワニ	7
チーズ	4
鮎	3
カープソース	3
カータービーナッツ	2
ピオーネワイン	2
三次ワイン	2
オタフクソース	1
郷土料理	1
作木の梨	1

〈施設・建築物・景観など：147件〉

内 容	件 数
三次きんさいスタジアム	22
三次ワイナリー	22
スポーツ施設が充実している	18
施設が整っている	17
美術館	14
野球場がある	9
観光スポットが多い	8
巴橋	8
奥田元宋・小由女美術館	4
運動公園	3
願橋	3
三次運動公園	3
カルチャーセンター	2
文化ホール	2
三次文化会館	2
君田温泉	2
尾関山公園	2
カヌー公園	1
きれいな橋がある	1
図書館	1
源光寺	1
三良坂平和公園	1
歴史民俗資料館	1

〈市出身者：55件〉

内 容	件 数
梵英心	29
プロ野球選手	15
スポーツ選手が多い	3
永川勝浩	2
三次出身の有名人が割りという	1
阿久利姫	1
奥田元宋	1
大田泰示	1
中村憲吉	1
二岡智宏	1

〈伝統芸能・歴史・史跡など：44件〉

内 容	件 数
三次人形	18
稲生物怪録	9
伝統	6
神楽	3
文化がある	3
伝統芸能	2
昔から有名な妖怪	1
中村憲吉の生家	1
歴史が多いこと	1

〈人情味など：38件〉

内 容	件 数
人が優しい	14
支え合っている	5
人が温かい	5
思いやりがある	4
人と人のつながり	3
仲が良い	2
人が見守ってくれている	2
地域愛	1
人	1
人の笑顔	1

〈学校など：14件〉

内 容	件 数
三次高校	5
学校がきれい	1
学校での作品を三次市内の店などに展示をしている	1
学校の大きさ	1
自分の高校	1
小・中・高（学校）があること	1
小学校の大きないちょうの木	1
中学校での海外学習	1
十日市中学校	1
三次高校のレスリング部が強い	1

〈その他：139件〉

内 容	件 数
店がたくさんある	16
犯罪が少ない	10
あいさつ	7
マクドナルド	5
医療費が安い	5
飲食店が多い	4
スポーツが盛ん	4
モスバーガー	4
国際交流をしている	4
住みやすい	4
明るい	3
田舎	3
環境がきれい。	3
交通の便が良い	3
農業が盛ん	3
人が少ないところ	3
ボランティア活動	3
薬局がたくさんある	3
ケーブルTV	2
元気	2
交通事故が少ない	2
高齢者が元気	2
災害が少ない	2
サングリーン	2
市町	2
地味	2
地域の交流が盛ん	2
町	2
野球が盛ん	2
広島弁	2
7がある	1
T A J（インドカレー）とてもおいしい	1
吉舎町	1
きりこちゃん	1
剣道が強い	1
子育てを支援している	1
ささきがんぐてん	1
サングリーンの前の色々な色に変わる電灯	1
市議会議員	1
静か	1
自分が住んでいること	1
人格	1
すきや	1
地球は広い	1
地産地消	1
トイワールド正木	1
とにかく不便	1
なごむ	1
名前（三次）	1
ひまわり	1
病院の設備	1
フツーなところ	1
音楽が好きで色々な活動をしている人がいる	1
甲奴町にカーターさんがきた	1
新しい文化（町がそろっている）と昔からある自然（山、川など）が、どちらもそろっているところ。	1
赤	1
地球はすばらしい	1
麦麦	1

5 今後のまちづくりについて

(1) 今後のまちづくりの特色

問6 あなたは、今後、三次市をどのような特色のあるまちにしたいと思いますか。
(2つまで○印)

【全体の傾向】

● 「住みやすいまち」、「活気のあるまち」、「安全なまち」、「環境のまち」、「仕事に就けるまち」、「スポーツが盛んなまち」への関心が高い

今後のまちづくりの特色についてたずねたところ、「高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち」(20.3%)、「商業・サービス業で活気にあふれるまち」(20.2%)、「犯罪がなく、災害に強い安全なまち」(19.6%)、「環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち」(19.4%)、「いろいろな仕事に就くことができるまち」(18.6%)、「スポーツが盛んでみんなが元気に暮らせるまち」(17.8%)が約2割と多くなっており、以下「健康で安心して暮らし続けられるまち」(14.4%)、「心豊かに生き活きと暮らせるまち」(9.7%)、「地域の文化や伝統を大切にするまち」(9.4%)となっています。

【属性別の傾向】

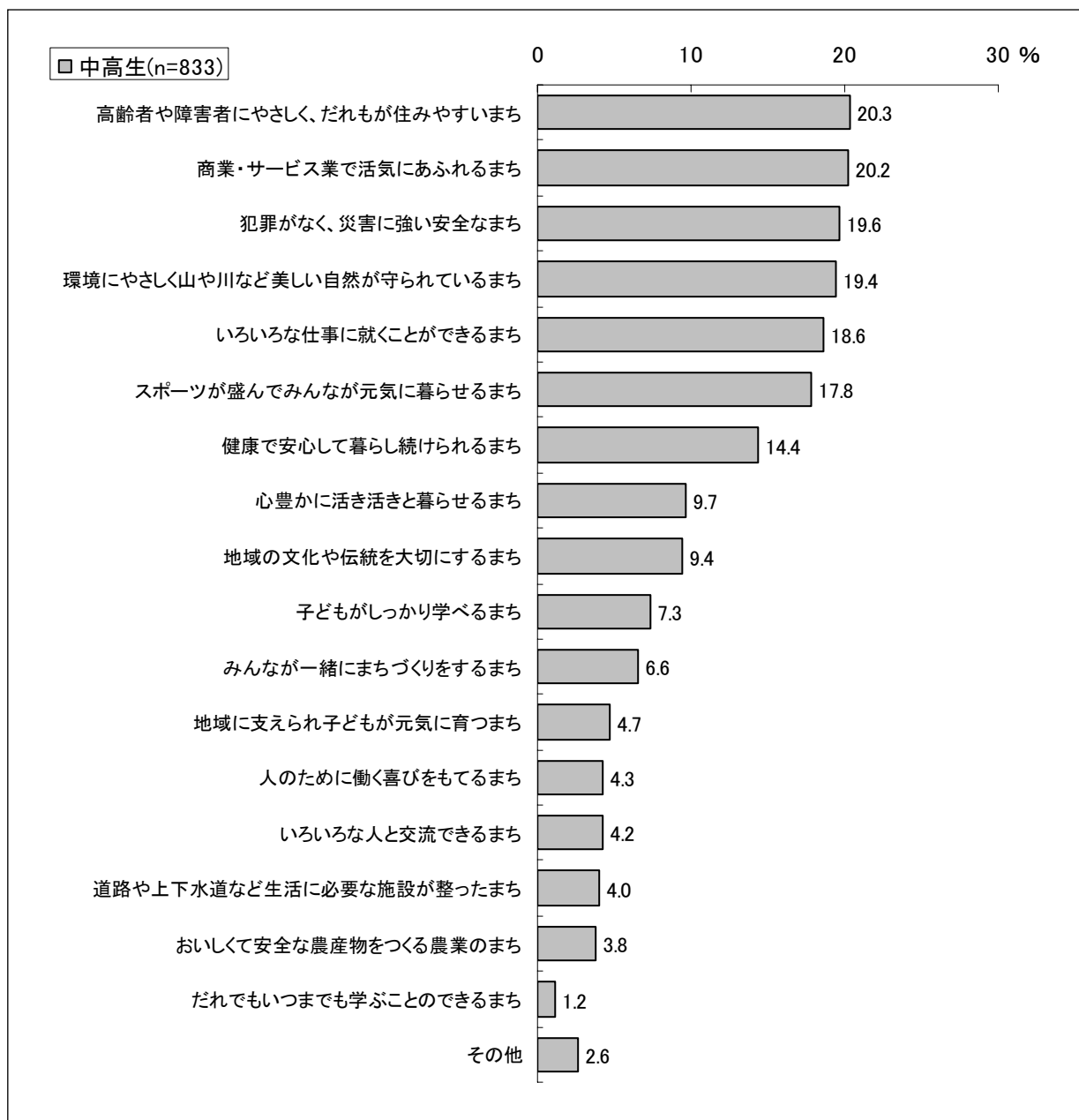
● 「住み続けたいが難しい」と回答した生徒は「仕事に就けるまち」への関心が最も高い

性別にみると、男子では「スポーツが盛んでみんなが元気に暮らせるまち」(28.2%)、女子では「高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち」(25.0%)が第1位となっています。

中高生別にみると、中学生では「犯罪がなく、災害に強い安全なまち」(21.3%)、高校生では「商業・サービス業で活気にあふれるまち」(21.7%)が第1位となっています。

居住意向別にみると、住み続けたい層では「高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち」、「犯罪がなく、災害に強い安全なまち」(ともに23.0%)、住みたくない層では「商業・サービス業で活気にあふれるまち」(24.2%)、さらに住み続けたいが難しいと回答した生徒では「いろいろな仕事に就くことができるまち」(22.1%)が第1位となっています。

図表 12 今後のまちづくりの特色（全体／複数回答）



図表 13 今後のまちづくりの特色（全体、性別、中高生別、居留意向別／複数回答）

〈上位3位〉

		第1位	第2位	第3位
全体		高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 20.3%	商業・サービス業で活気にあふれるまち 20.2%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 19.6%
性別	男子	スポーツが盛んでみんなが元気に暮らせるまち 28.2%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 21.2%	商業・サービス業で活気にあふれるまち 20.6%
	女子	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 25.0%	いろいろな仕事に就くことができるまち 20.6%	商業・サービス業で活気にあふれるまち 20.3%
中高生別	中学生	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 21.3%	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 20.4%	いろいろな仕事に就くことができるまち 19.6%
	高校生	商業・サービス業で活気にあふれるまち 21.7%	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 20.1%	環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち 19.8%
居留意向別	(どちらかといえば) 住み続けたい	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち／犯罪がなく、災害に強い安全なまち 23.0%		環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち 21.8%
	住み続けたいが難しい	いろいろな仕事に就くことができるまち 22.1%	環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち 21.6%	商業・サービス業で活気にあふれるまち 20.1%
	(どちらかといえば) 住みたくない	商業・サービス業で活気にあふれるまち 24.2%	いろいろな仕事に就くことができるまち 19.9%	スポーツが盛んでみんなが元気に暮らせるまち 19.1%

(2)まちづくりのキャッチフレーズ

問7 三次市民みんなが「しあわせ」になるまちづくりのイメージを、簡単な標語やキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものが考えられますか。

【全体の傾向】

「しあわせ」になるためのまちづくりのキャッチフレーズを自由記入方式でたずねたところ、「笑顔」、「夢・希望・未来」、「元気」、「みんな」、「幸せ」、「安心・安全」、「自然」などを盛り込んだ標語・キャッチフレーズが多くなっています。

図表 14 キャッチフレーズ

意見	件数
〈笑顔〉 例：笑顔で包まれたまちづくり。笑顔があつまるまちづくり。笑顔あふれるまちづくり。	137
〈夢・希望・未来〉 例：夢と希望があふれるまちづくり。未来を開く夢のまちづくり。未来をつくるまちづくり。	70
〈元気〉 例：元気があふれるまちづくり。みんな元気で明るさあふれるまち。元気いっぱい三次市民。	68
〈みんな〉 例：みんなが一緒にまちづくり。みんなの町をみんなでつくる。みんなで協力しあうまちづくり。	51
〈幸せ〉 例：しあわせいっぱいなまちづくり。三次からみんなに幸せを。幸せいっぱいなまちづくり。	51
〈安心・安全〉 例：いつも安心してすごせるまちづくり。安心、安全、安定なまちづくり。安心安全快適なまちづくり。	41
〈自然〉 例：自然がきれいなまちづくり。自然が大切にされるまちづくり。自然にやさしいまちづくり。	40
〈活気〉 例：活気あふれるまちづくり。活気のある便利なまちづくり。	28
〈助け合い・支えあい・絆〉 例：市民が支え合うまちづくり。手と手をつないで歩むまち。助け合い楽しくすごせるまちづくり。	26
〈愛・勇気〉 例：愛と勇気があふれるまちづくり。We love 三次。	13
〈楽しい〉 例：誰もが楽しく暮らせるまちづくり。楽しさあふれる町。	13
〈住みやすい〉 例：だれもが住みやすいまちづくり。暮らしやすい町 in 三次。	10
〈頑張ろう〉 例：がんばろう三次。	9
〈やさしい〉 例：優しさのあふれるまちづくり。	7
〈心豊か〉 例：心豊かに暮らせるまちづくり。	6
〈思いやり〉 例：思いやりでつくる、みんなのまちづくり。	5
〈伝統・文化〉 例：ステキな伝統文化がいっぱいある町。	5
〈あたたかい〉 例：温かい心が育つまちづくり。	3
〈健康〉 例：健康で豊かなまちづくり。	3
〈その他〉	69
計	655

(3)まちづくりを進めていくうえでの要望・意見

問8 これからあなたやみんなのためのまちづくりを進めていくうえで、市に望むことや意見などを書いてください。

【全体の傾向】

市に望むことや意見などについて自由記入方式でたずねたところ、637件の意見が寄せられました。意見の3分の1(217件)を占めるのは「商業・にぎわい」に関する事で、以下「JR」に関する事(41件)、「行政」に関する事(31件)、「教育」に関する事(30件)、「公共交通」に関する事(28件)、「イベント」に関する事(26件)、「福祉」に関する事(25件)、「自然」に関する事(24件)などとなっています。

図表15 まちづくりを進めていくうえでの要望・意見

意見	件数
〈商業・にぎわい〉 例：大型ショッピングモールがほしい。いろんな娯楽施設を作ってほしい。	217
〈JR〉 例：電車の便を増やしてほしい。	41
〈行政〉 例：無駄遣いをしないでほしい。	31
〈教育〉 例：学校の設備の充実。	30
〈公共交通〉 例：交通の便を増やしてほしい。	28
〈イベント〉 例：伝統的な祭を続けてほしい。人が集まるイベントを増やしてほしい。	26
〈福祉〉 例：老人ホームを増やしてほしい。高齢者等が住みやすくしてほしい。	25
〈自然〉 例：自然はなくさずに、そのままにしてほしい。川をきれいにしてほしい。	24
〈医療〉 例：医療機関を充実させてほしい。産婦人科を増やしてほしい。	19
〈防犯〉 例：外灯を増やしてほしい。	18
〈環境美化〉 例：ゴミを捨てない。草刈りをする。	18
〈バス〉 例：バスの路線・本数を増やしてほしい。	18
〈働く場〉 例：職に就くのに困らないようにしてほしい。雇用をもっと増やすべき。	17
〈スポーツ〉 例：スポーツ施設を整備する。	16
〈道路〉 例：道路の幅を広げる。カーブミラーや横断歩道の設置。	16
〈公共施設〉 例：いろいろな公共施設があればよい。公共施設の耐震工事。	13
〈暮らし〉 例：若い人が住み続けたいと思えるまちにしてほしい。中心部だけでなく郊外にも目を向けてほしい。	12
〈観光〉 例：観光施設の充実。もっと三次についてPRしてほしい。	9
〈防災〉 例：自然災害の対策をしてほしい。	5
〈交通安全〉 例：事故をなくすしくみを考えてほしい。交通安全のために歩道を作ってほしい。	4
〈ゴミ〉 例：分別の厳しさはそのままにした方がよい。	4
〈公園〉 例：公園など遊べる場所を増やしてほしい。	4

意見	件数
<コミュニティ> 例：高齢者との交流を持てる場を増やしてほしい。	3
<子育て> 例：産みやすい環境づくり、育てやすい環境づくりをしてほしい。	2
<ボランティア> 例：ボランティア活動などを増やし、人との交流を増やしてほしい。	2
<除雪> 例：雪かきをしてほしい。	2
<歩道> 例：子どもでも安全に通行できるようにしてほしい。	2
<駅> 例：駅をきれいにしてください。	2
<その他>	29
計	637

(4)まちづくりを進めていくうえで自分や市民ができること

問9 これからあなたやみんなのためのまちづくりを進めていくうえで、自分や市民ができると思うことを書いてください。

【全体の傾向】

まちづくりを進めていく上で自分や市民にできることについて自由記入方式でたずねたところ、537件の意見が寄せられました。最も多かったのは「ボランティア」に関すること130件、以下「清掃美化」に関すること(99件)、「地域活動・交流」に関すること(80件)、「自然・環境保全」に関すること(33件)、「思いやり・助け合い」に関すること(32件)、「エコ」に関すること(30件)、「あいさつ」に関すること(24件)などとなっています。

図表16 まちづくりを進めていくうえで自分や市民ができること

意見	件数
＜ボランティア＞ 例：ボランティアに参加する。清掃活動。高齢者のお手伝い。	130
＜清掃美化＞ 例：ゴミ拾い。ポイ捨てをしない。町をきれいに保つ。	99
＜地域活動・交流＞ 例：行事に積極的に参加する。地域の人との交流を深める。人が集まるイベントを増やす。	80
＜自然・環境保全＞ 例：自然を大切にす。植林。環境を守る。	33
＜思いやり・助け合い＞ 例：お互いに協力し合う。相手のことを思いやる。人に優しく接する。	32
＜エコ＞ 例：節電・節水。ゴミの分別。再利用。	30
＜あいさつ＞ 例：あいさつをする。笑顔であいさつをする。たくさんの人にあいさつをする。	24
＜市政参加＞ 例：アンケートに答える。市民がもっと、まちづくりに興味をもつ。1人ひとりが意見を持つ。	15
＜情報発信＞ 例：自分たちで三次の良さをアピールしていく。三次をPRする。観光案内などの広告で観光客を増やす。	12
＜歴史・文化の継承＞ 例：文化を守る。伝統を大切にす。行事や伝統を誇りをもって続けていくこと。	11
＜郷土愛＞ 例：町を大切に思。町に誇りを持つ。三次の自然や施設、食べ物を大切にす。	9
＜募金＞ 例：募金。	8
＜定住＞ 例：住み続ける。できる限り三次に残って働く。将来子供をつくる。	7
＜行政＞ 例：市に要望を出す。議員の削減。このようなアンケートに答えるくらいしかできないんだから、市がもっとしっかりした考えを持ってください。	5
＜防犯＞ 例：犯罪の絵・犯罪カメラのかんばんをふやす⇒地域のよびかけ。気付いて危ないと思ったことは、すぐ周りの人にいう。	4
＜規則＞ 例：ルールやマナーを守って行動する。非常識な行動をとらない。	4
＜暮らし＞ 例：みんなが幸せで笑顔になれるようなまちにしていく！	2
＜仕事＞ 例：仕事をがんばる。仕事に誇りをもつ。	2
＜その他＞ 例：元気に過ごす。がんばる。勉強に励む。	30
計	537

Ⅱ 市民アンケート調査結果

1 調査概要

(1)調査目的

三次市総合計画を策定するにあたり、本市の情勢や市民の意識を調査するために、18歳以上の市民を対象に、まちづくりの満足度・重要度や三次市の将来像のイメージ等を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施したものです。

(2)調査方法等

調査の対象	三次市に居住する18歳以上の男女
標本数	2,000
抽出母体	住民基本台帳 (平成24年4月1日現在)
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送法(郵送による配布・回収)
調査時期	平成25年1月10日～2月12日

(3)配布数及び回収結果

配布数	2,000
有効回収数	859
有効回収率	43.0%

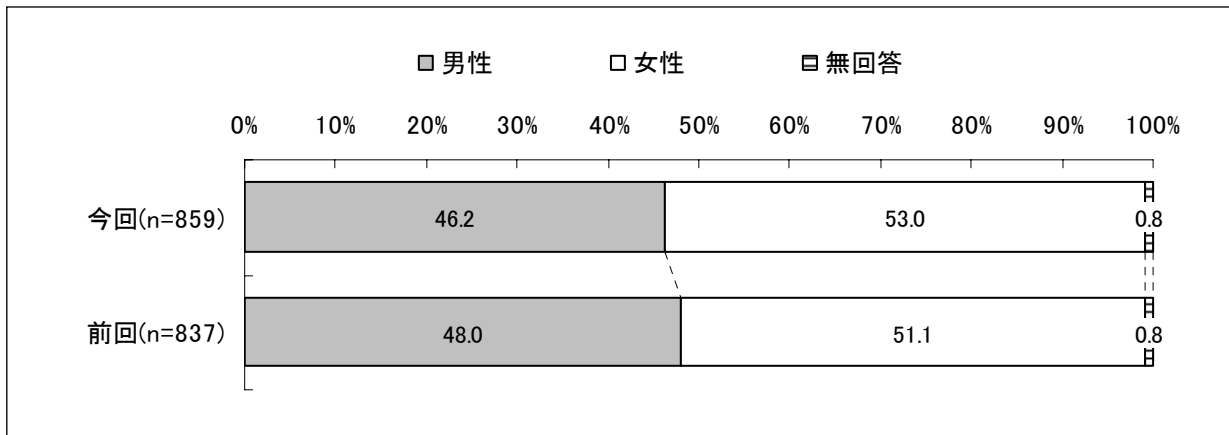
(4)本調査報告書の留意点

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのために、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問がありますが、その場合、回答の合計は調査数を上回る場合があります。
- (3) 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合があります。
- (4) クロス集計等での件数(母数)の少ない集計結果についても、参考までに記載しています。

2 回答者の属性

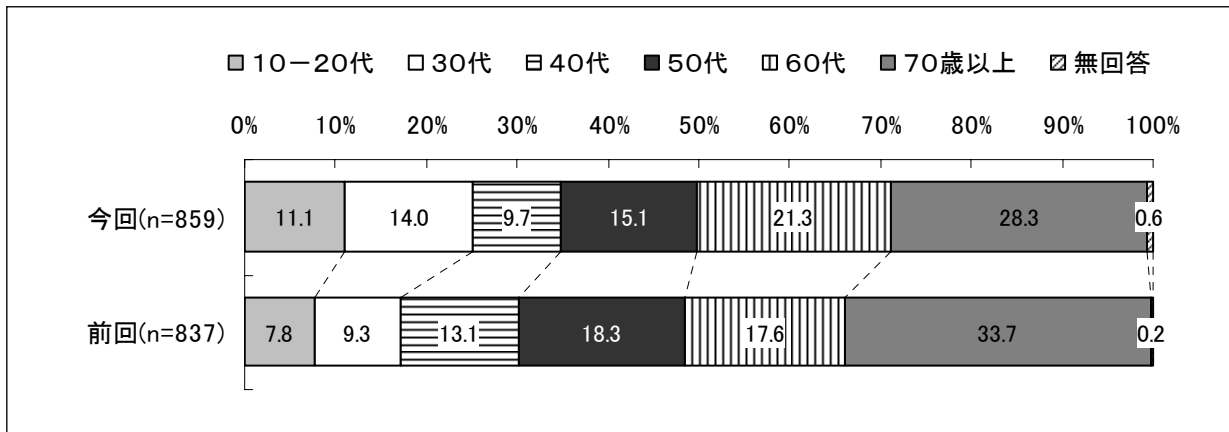
(1)性別

回答者の性別は、「男性」が46.2%、「女性」が53.0%となっています。



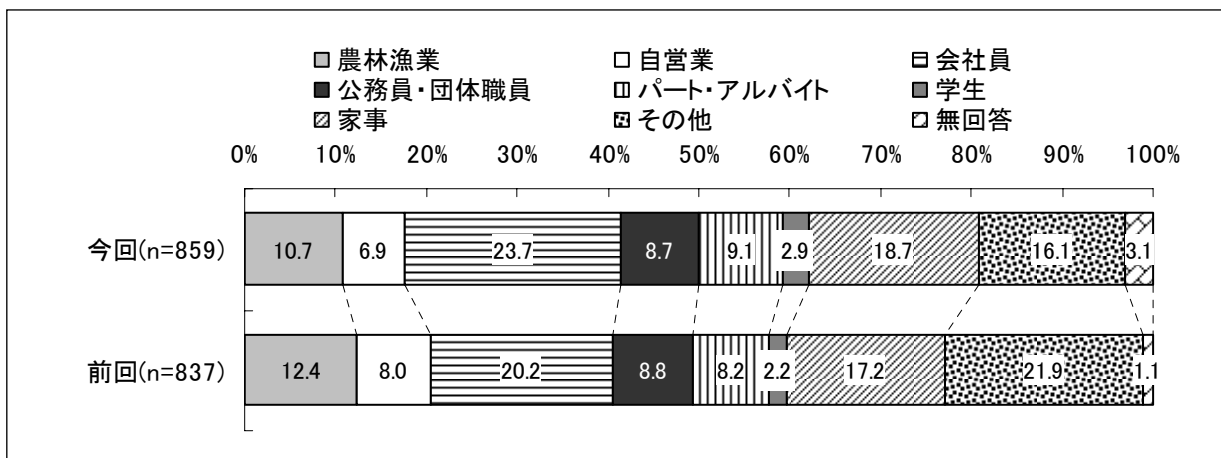
(2)年齢

年齢は、「70歳以上」が28.3%で最も多く、以下「60代」(21.3%)、「50代」(15.1%)と50歳以上で6割以上を占めています。



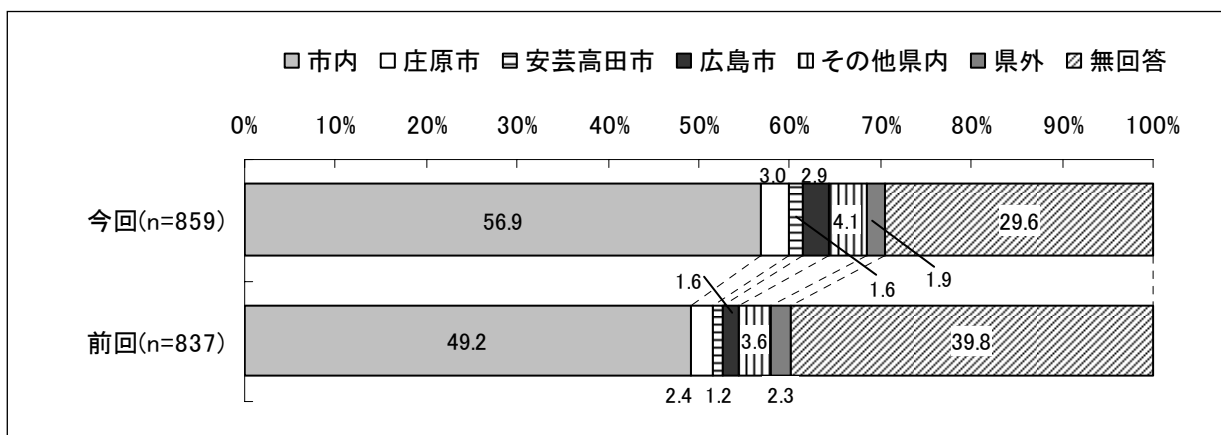
(3)職業

職業は、「会社員」が 23.7%で最も多く、以下「家事」(18.7%)、「無職等」(16.1%)、「農林漁業」(10.7%)、「パート・アルバイト」(9.1%)、「公務員・団体職員」(8.7%)、「自営業」(6.9%)、「学生」(2.9%) となっています。



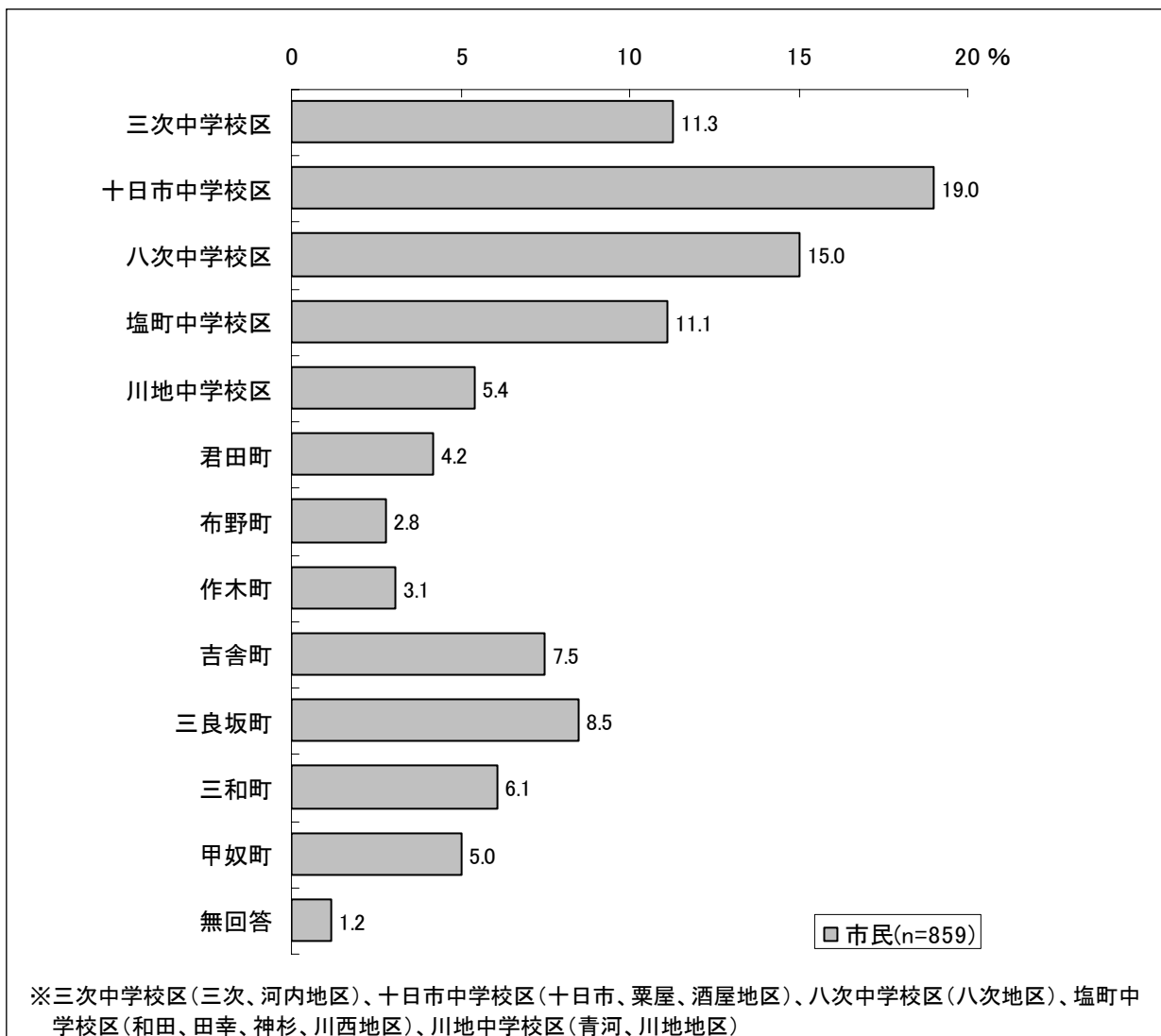
(4)就学先・勤務先

就学先、勤務先は、「市内」が 56.9%を占め、市外では「庄原市」(3.0%)、「広島市」(2.9%)、「安芸高田市」(1.6%) となっています。



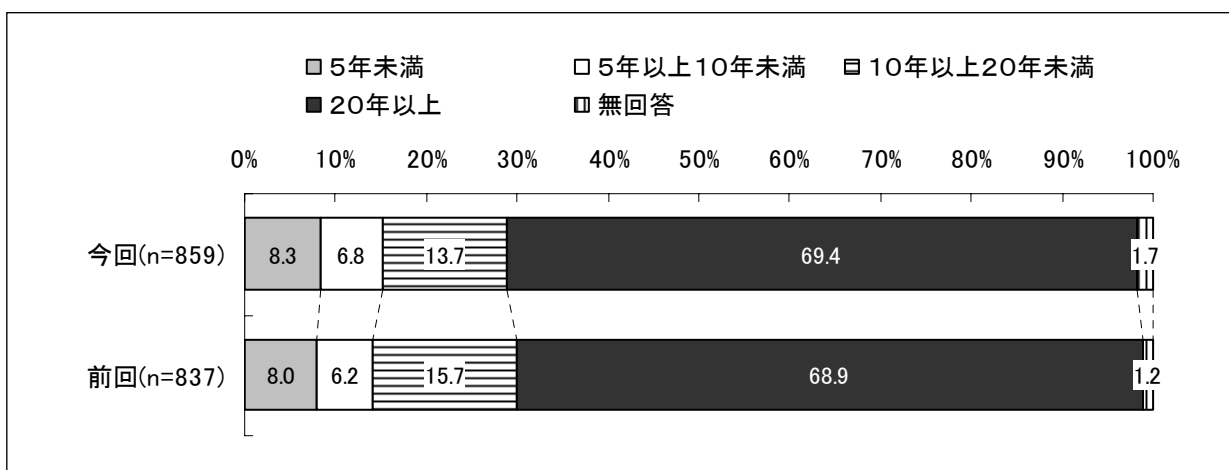
(5)居住地

居住地は、「十日市中学校区」が19.0%で最も多く、以下「八次中学校区」(15.0%)、「三次中学校区」(11.3%)、「塩町中学校区」(11.1%)、「三良坂町」(8.5%)、「吉舎町」(7.5%)となっています。



(6)居住年数

居住年数は、「20年以上」が69.4%で最も多く、以下「10年以上20年未満」(13.7%)、「5年未満」(8.3%)、「5年以上10年未満」(6.8%)となっています。



3 「市民のしあわせ」について

(1)市民のしあわせ度

問2 現在、あなたは実感としてどの程度しあわせですか。「とても幸せ」を5点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。(1つに○印)

※加重平均値の算出方法

6段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「とても幸せ 5点」の回答数} \times 5 \text{点} \\ \text{「4点」の回答数} \times 4 \text{点} \\ \text{「3点」の回答数} \times 3 \text{点} \\ \text{「2点」の回答数} \times 2 \text{点} \\ \text{「1点」の回答数} \times 1 \text{点} \\ \text{「とても不幸 0点」の回答数} \times 0 \text{点} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「5点」、「4点」、「3点」、「2} \\ \text{点」、「1点」、「0点」の回答数} \\ \text{の合計} \end{array}}$$

この算出方法により、評価点は5点～0点の間に分布し、5点に近くなるほど評価は高くなり、逆に0点に近くなるほど評価が低くなる。

【全体の傾向】

●三次市平均 3.30 点、全国平均 3.21 点と若干三次市が高い

市民の実感としてのしあわせ度を点数（5点から0点）で評価したところ、「(とても幸せ) 5点」(12.2%)、「4点」(27.3%)、「3点」(43.5%)、「2点」(12.6%)、「1点」(4.0%)、「(とても不幸) 0点」(0.4%)、平均3.30点となっており、3点を中間とすると“幸せ”と回答した人の方が多くなっています。

平成23年度国民生活選考度調査結果と比較すると、平均点は全国平均3.21点を若干上回っています。

※「平成23年度国民生活選考度調査」は10点満点評価であるため、5点満点評価に換算しました。

【属性別の傾向】

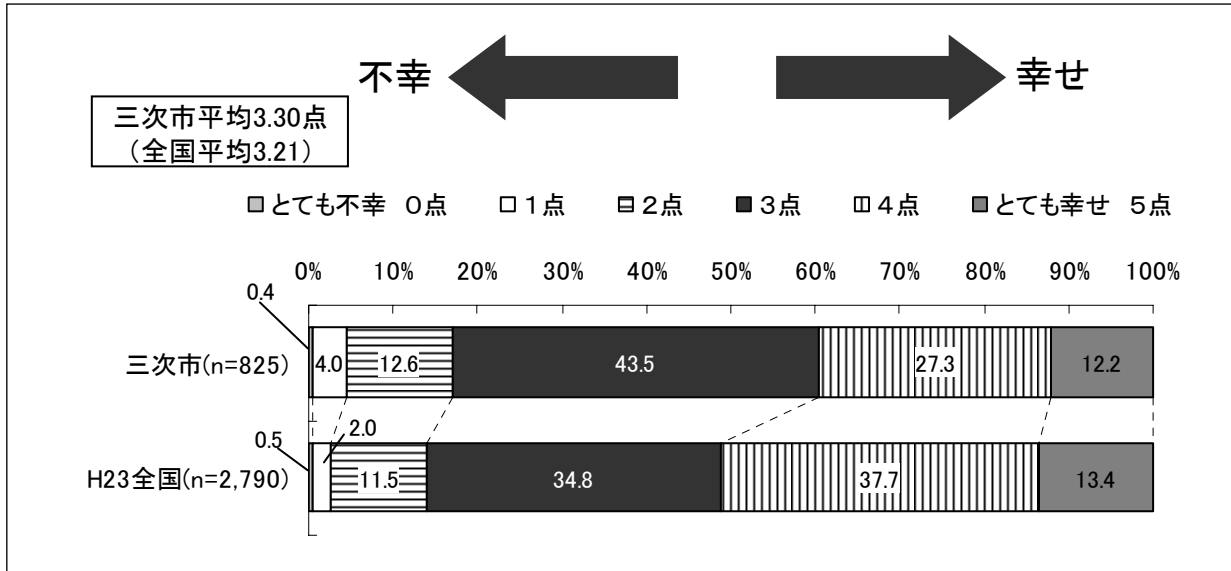
●性別で点数の差が大きい（男性 3.05 点、女性 3.52 点）

性別にみると、男性平均3.05点、女性平均3.52点で、女性の方が0.47点高くなっています。

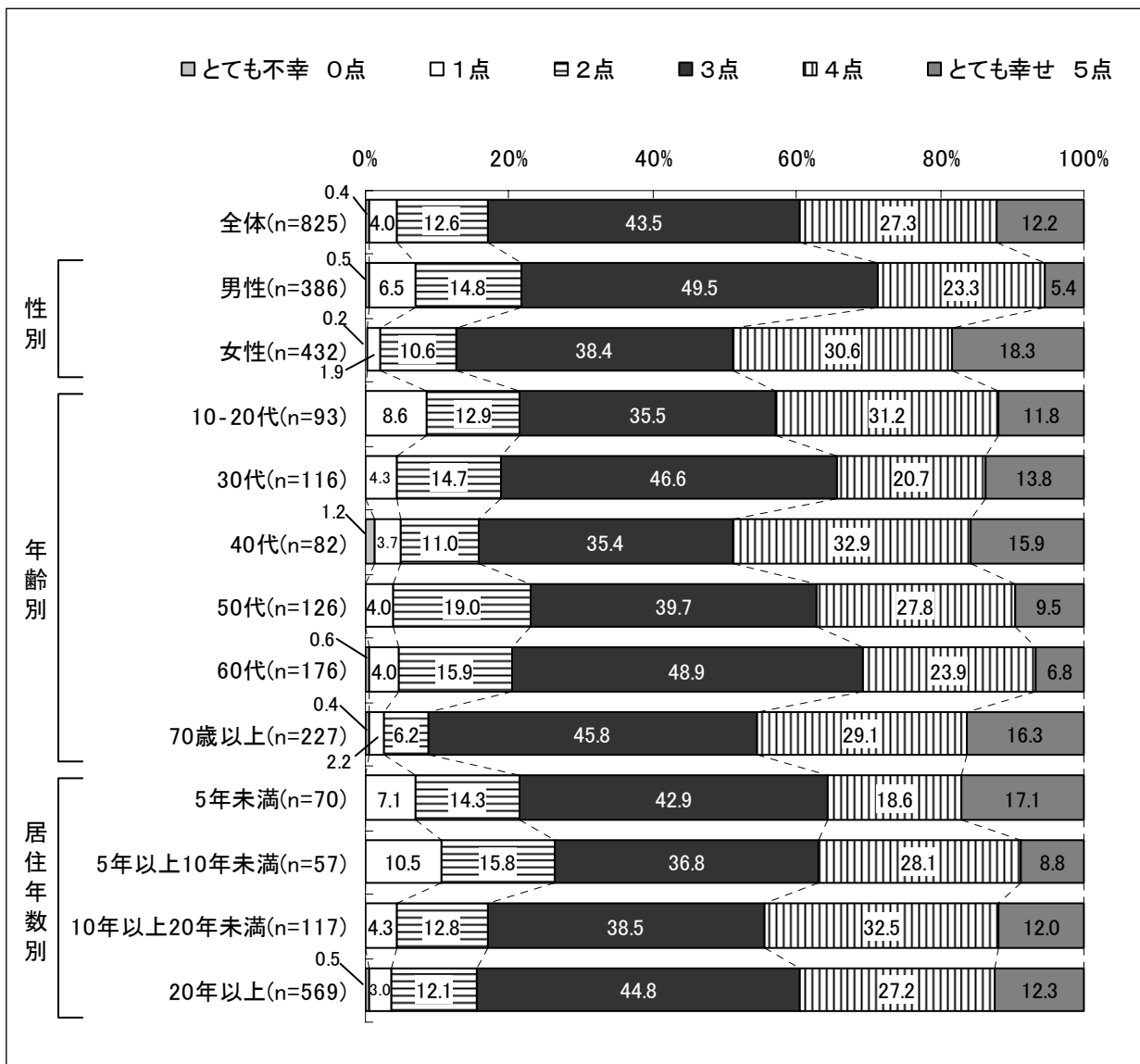
年齢別にみると、70歳以上平均3.50点が最も高く、次に40代平均3.43点が続いており、他の年代は3.1～3.2点台で推移しています。

居住年数別にみると、10年以上の居住年数が長い層の方が短い層より点数が高くなっています。

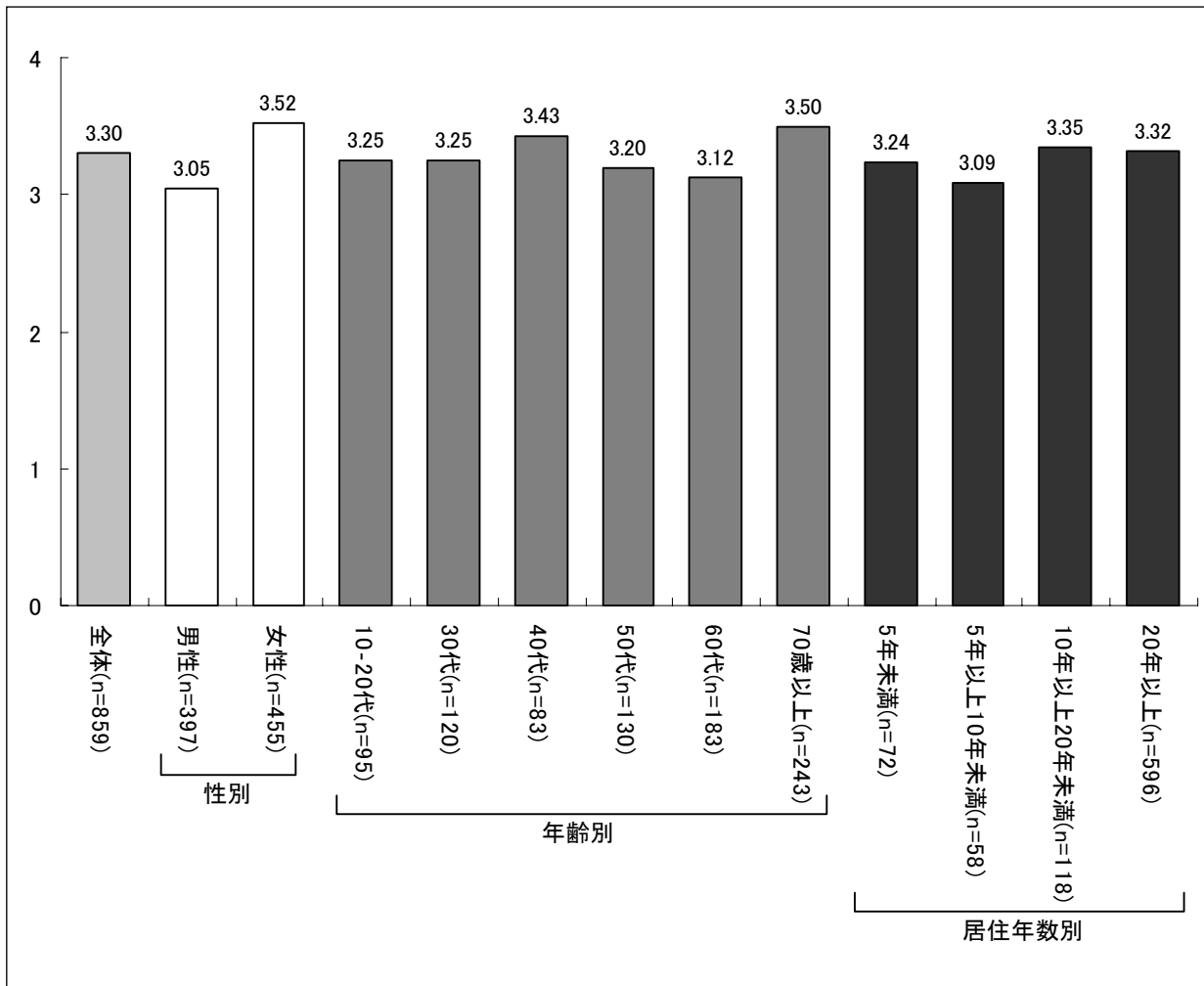
図表 17 市民のしあわせ度（全体／平成 23 年度国民生活選考度調査結果との比較）



図表 18 市民のしあわせ度（全体、性別、年齢別、居住年数別）



図表 19 市民のしあわせ度（全体、性別、年齢別、居住年数別／点数化）



(2) 幸福感を判断する際に満足度が高い事項・低い事項

問3 幸福感を判断する際に、満足度が高い事項は何ですか。(該当するすべてに○印)

問4 幸福感を判断する際に、満足度が低い事項は何ですか。(該当するすべてに○印)

【全体の傾向】

●満足度が高い事項は「家族関係」、「健康状態」、満足度が低い事項は「所得・収入」など

(満足度が高い事項)

幸福感を判断する際に、満足度が高い項目は、「家族関係」が68.6%で最も多く、以下「健康状態」(60.4%)、「友人関係」(44.4%)、「趣味などの生きがい」(34.1%)、「自由な時間」(34.1%)、「所得・収入」(30.0%)、「精神的なゆとり」(29.1%)、「就業状況(仕事の有無・安定)」(28.5%)となっています。

(満足度が低い事項)

一方、幸福感を判断する際に、満足度が低い項目は、「所得・収入」が37.0%で最も多く、以下「健康状態」(27.5%)、「精神的なゆとり」(19.9%)、「自由な時間」(16.6%)、「地域コミュニティとの関係」(16.5%)、「就業状況(仕事の有無・安定)」(14.7%)、「充実した余暇」(14.6%)、「家族関係」(13.6%)となっています。

【属性別の傾向】

●満足度の高い事項として、40～50代の層で「就業状況(仕事の有無・安定)」が第3位

(満足度が高い事項)

性別にみると、男女とも第1位「家族関係」、第2位「健康状態」ですが、第3位は男性では「趣味などの生きがい」、女性では「友人関係」となっています。

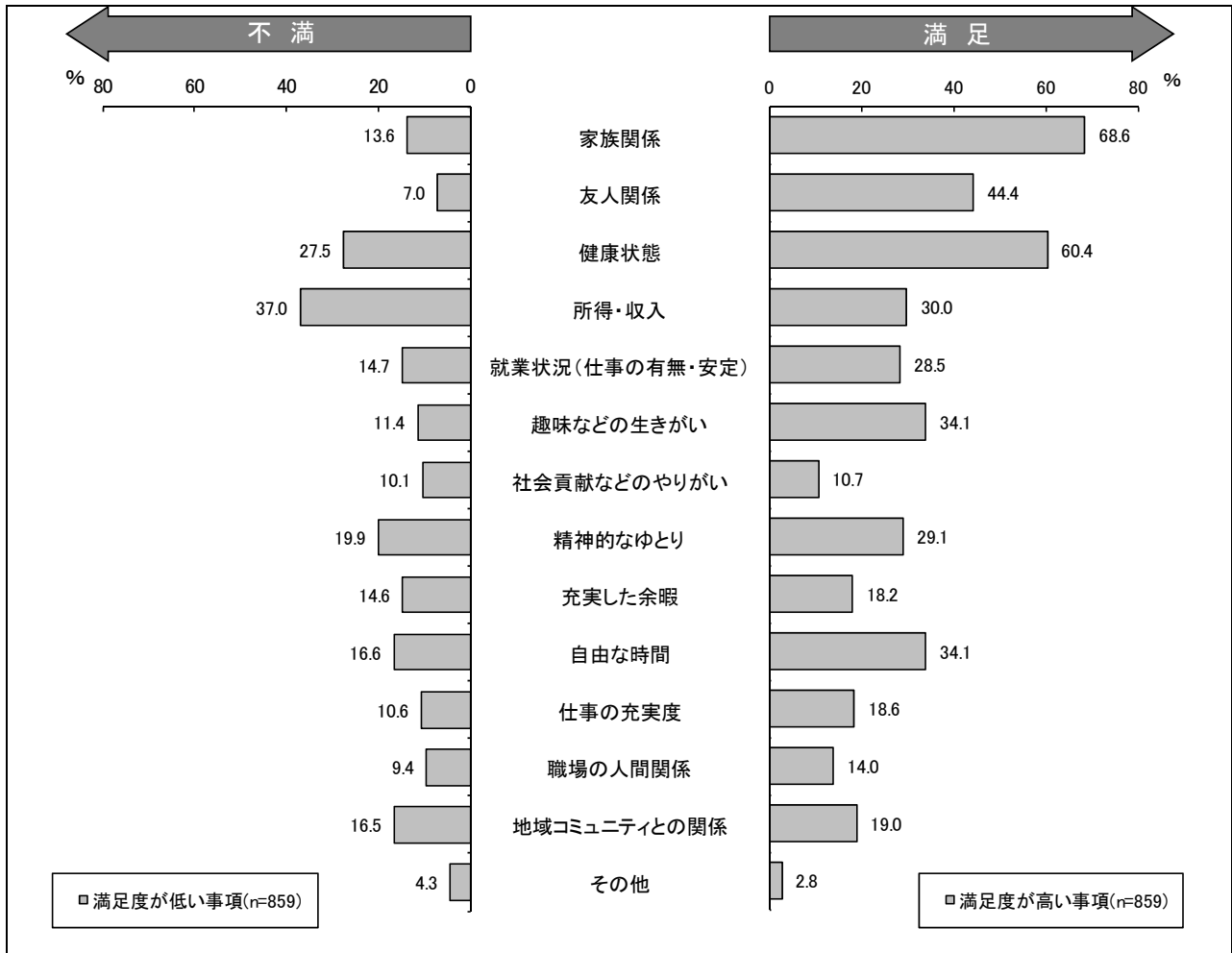
年齢別にみると、40～50代では「就業状況(仕事の有無・安定)」が第3位となっています。

(満足度が低い事項)

性別にみると、男女とも第1位「所得・収入」、第2位「健康状態」ですが、第3位は男性では「就業状況(仕事の有無・安定)」、女性では「精神的なゆとり」となっています。

年齢別にみると、10～60代までは「所得・収入」が第1位ですが、70歳以上では「健康状態」が第1位となっています。また、10～20代では第2位が「就業状況(仕事の有無・安定)」、30～40代では第2位が「自由な時間」、50代では第3位が「地域コミュニティとの関係」となっています。

図表 20 幸福感を判断する際に満足度が高い事項・低い事項（全体／複数回答）



図表 21 幸福感を判断する際に満足度が高い事項（全体、性別、年齢別、居住年数別／複数回答）

〈上位3位〉

		第1位	第2位	第3位
全体		家族関係 68.6%	健康状態 60.4%	友人関係 44.4%
性別	男性	家族関係 65.5%	健康状態 58.2%	趣味などの生きがい 40.3%
	女性	家族関係 71.6%	健康状態 62.6%	友人関係 49.2%
年齢別	10 - 20代	家族関係 64.2%	友人関係 57.9%	健康状態 50.5%
	30代	家族関係 79.2%	健康状態 54.2%	友人関係 49.2%
	40代	家族関係 80.7%	健康状態 71.1%	就業状況（仕事の有無・安定） 44.6%
	50代	健康状態 68.5%	家族関係 64.6%	就業状況（仕事の有無・安定） 40.8%
	60代	家族関係 68.3%	健康状態 65.0%	友人関係 44.8%
	70歳以上	家族関係 63.8%	健康状態 56.0%	友人関係 43.6%
居住年数別	5年未満	家族関係 73.6%	健康状態 56.9%	友人関係 48.6%
	5年以上10年未満	家族関係 65.5%	健康状態 53.4%	所得・収入／自由な時間 37.9%
	10年以上20年未満	家族関係 71.2%	健康状態 59.3%	友人関係 39.0%
	20年以上	家族関係 68.3%	健康状態 61.9%	友人関係 46.3%

図表 22 幸福感を判断する際に満足度が低い事項（全体、性別、年齢別、居住年数別／複数回答）

〈上位3位〉

		第1位	第2位	第3位
全体		所得・収入 37.0%	健康状態 27.5%	精神的なゆとり 19.9%
性別	男性	所得・収入 41.1%	健康状態 24.2%	就業状況（仕事の有無・安定） 19.6%
	女性	所得・収入 33.8%	健康状態 30.3%	精神的なゆとり 22.6%
年齢別	10 - 20代	所得・収入 42.1%	就業状況（仕事の有無・安定） 29.5%	精神的なゆとり／自由な時間／充実した余暇／仕事の充実度 18.9%
	30代	所得・収入 30.8%	自由な時間 24.2%	精神的なゆとり 23.3%
	40代	所得・収入 38.6%	自由な時間 26.5%	充実した余暇 20.5%
	50代	所得・収入 43.8%	健康状態 26.9%	地域コミュニティとの関係 23.8%
	60代	所得・収入 43.7%	健康状態 34.4%	精神的なゆとり 23.5%
	70歳以上	健康状態 41.2%	所得・収入 29.2%	精神的なゆとり 15.2%
居住年数別	5年未満	所得・収入 29.2%	地域コミュニティとの関係 26.4%	自由な時間 25.0%
	5年以上10年未満	所得・収入 44.8%	就業状況（仕事の有無・安定）／健康状態 24.1%	
	10年以上20年未満	所得・収入 38.1%	就業状況（仕事の有無・安定）／精神的なゆとり 24.6%	
	20年以上	所得・収入 37.4%	健康状態 31.2%	精神的なゆとり 19.8%

4 愛着度・定住意向について

(1) まちへの愛着度について

問5 あなたは、三次市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。
(1つに○印)

【全体の傾向】

● “愛着がある”人が75.7%と7割を超えるものの、前回より減少

三次市への愛着度をたずねたところ、「愛着を感じている」と回答した人が36.4%、「愛着をやや感じている」の39.3%と合わせた“愛着がある”人は75.7%と7割を超えています。一方、“愛着がない”（「愛着を感じていない」(4.9%)、「愛着をあまり感じていない」(17.3%)の合計)は22.2%にとどまり、まちへの愛着度は高いといえます。

前回調査と比較すると、“愛着がある”が4.7ポイント減少しており、特に「愛着を感じている」が14.7ポイントの減少と大きく数値を落としています。

【属性別の傾向】

● 居住年数が長いほど愛着が深まる傾向

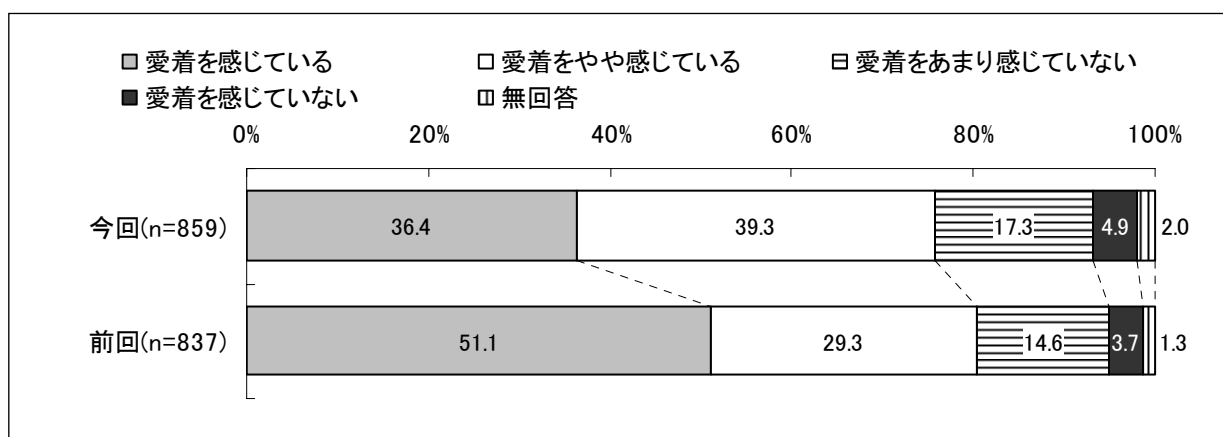
性別にみると、男性では“愛着がある”が73.6%、女性では78.0%と、女性が4.4ポイント上回っています。

年齢別にみると、「愛着を感じている」の割合が70歳以上で49.4%、40代で43.4%と他の年代より高い割合となっています。

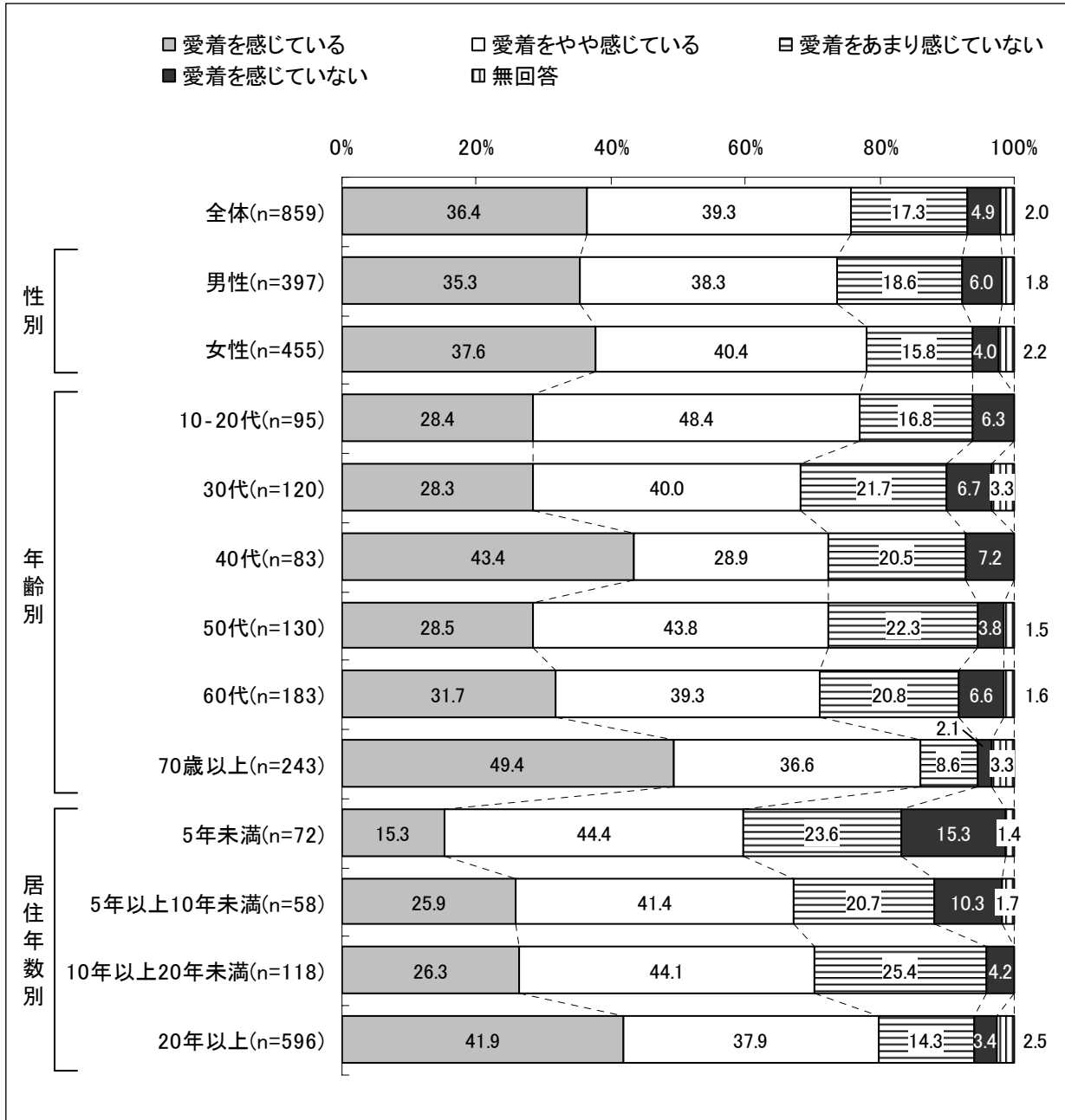
居住年数別にみると、年数が長いほど“愛着がある”割合が高く、20年以上では79.8%となっています。

居住地別にみると、“愛着がある”の割合が最も高いのは塩町中学校区の86.3%、最も低いのは甲奴町の55.8%となっています。

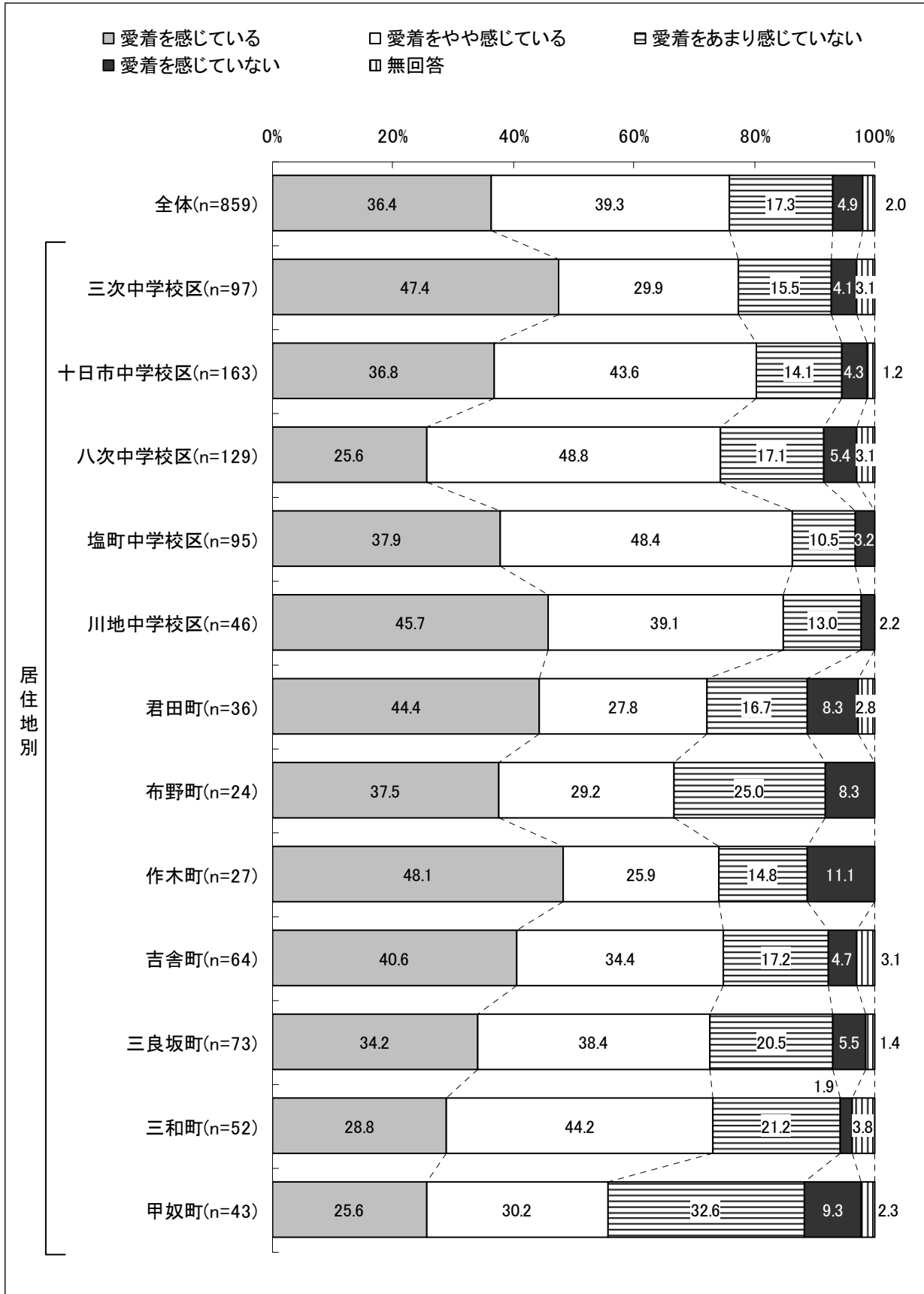
図表23 まちへの愛着度について（全体、前回との比較）



図表 24 まちへの愛着度について（全体、性別、年齢別、居住年数別）



図表 25 まちへの愛着度について（全体、居住地別）



(2)今後の定住意向について

問6 あなたは、これからも三次市に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

【全体の傾向】

● “定住希望がある” が 82.3%と 8 割を超えるものの、前回より減少

今後の定住意向をたずねたところ、「住み続けたい」と回答した人が 48.8%、「どちらかといえば住み続けたい」の 33.5%と合わせた“定住希望がある”人は 82.3%となっています。一方、“定住希望がない”（「住みたくない」(2.6%)、「どちらかといえば住みたくない」(12.9%)の合計)は 15.5%と“定住希望がある”割合を大きく下回っています。

前回調査と比較すると、“定住希望がある”が 2.2 ポイント減少しており、特に「住み続けたい」が 8.7 ポイントの減少と大きく数値を落としています。

【属性別の傾向】

●年齢が高いほど、居住年数が長いほど“定住希望がある”割合が高い傾向

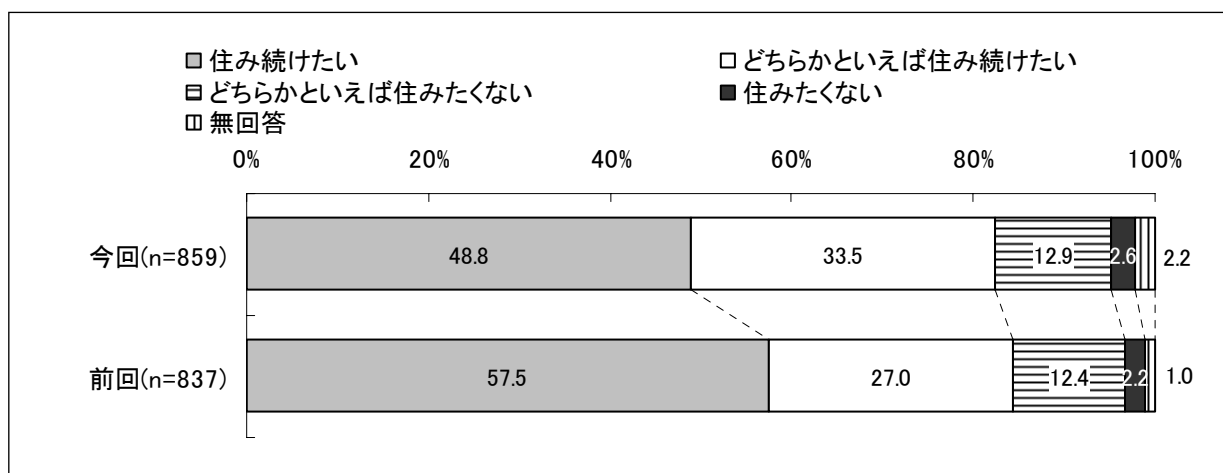
性別にみると、男性では“定住希望がある”が 83.7%、女性では 81.3%と、男性が 2.4 ポイント上回っていますが、「住み続けたい」の割合は女性の方が 3.4 ポイント上回っています。

年齢別にみると、概ね年齢が高くなるほど“定住希望がある”または「住み続けたい」の割合が高くなる傾向があり、70 歳以上では“定住希望がある”(90.5%)、「住み続けたい」(69.5%)となっています。

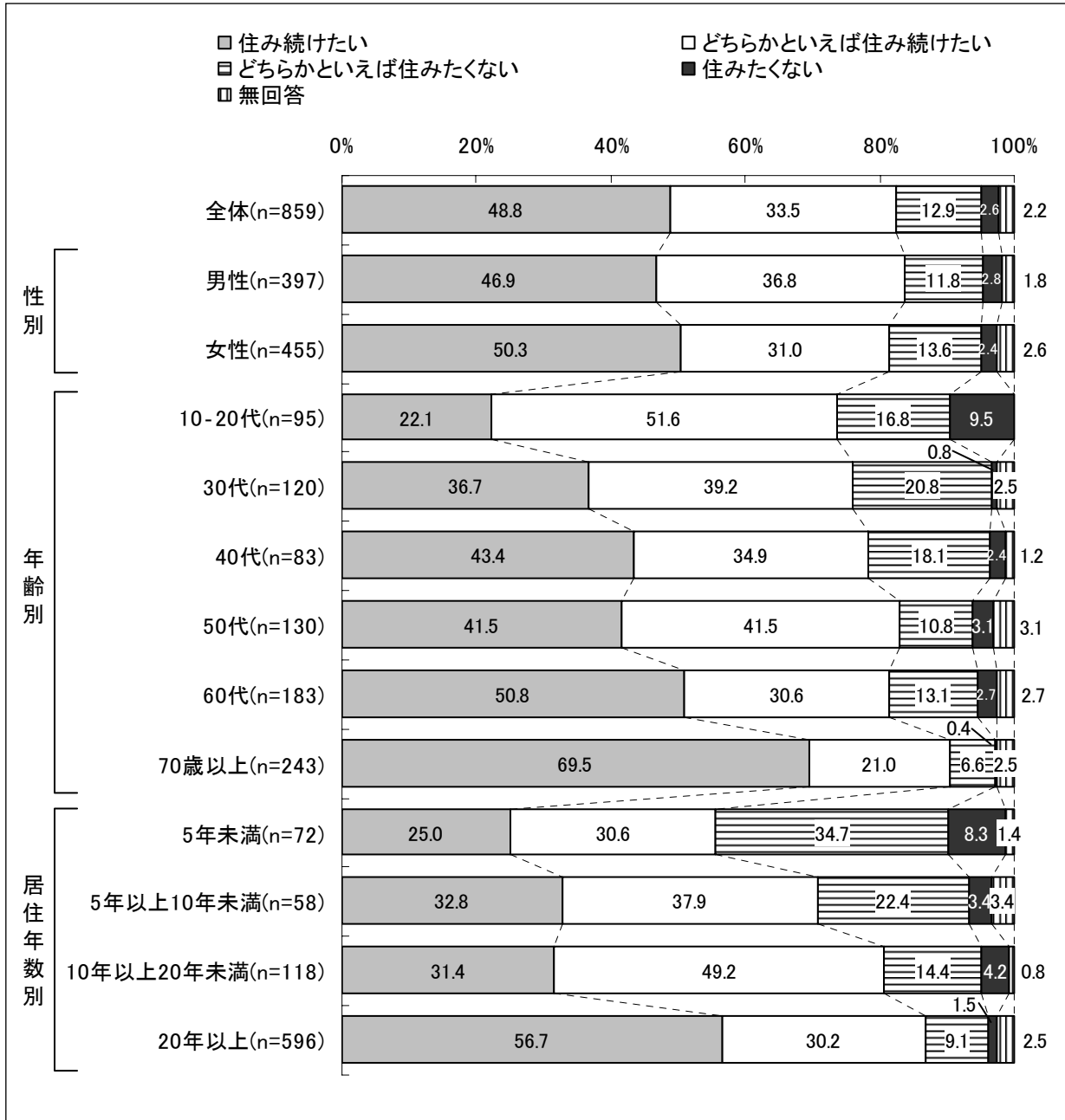
居住年数別にみると、年数が長いほど“定住希望がある”または「住み続けたい」の割合が高く、20 年以上では“定住希望がある”(86.9%)、「住み続けたい」(56.7%)となっています。

居住地別にみると、“定住希望がある”の割合が最も高いのは塩町中学校区の 92.6%、最も低いのは甲奴町の 67.4%と愛着度と同様の傾向となっています。

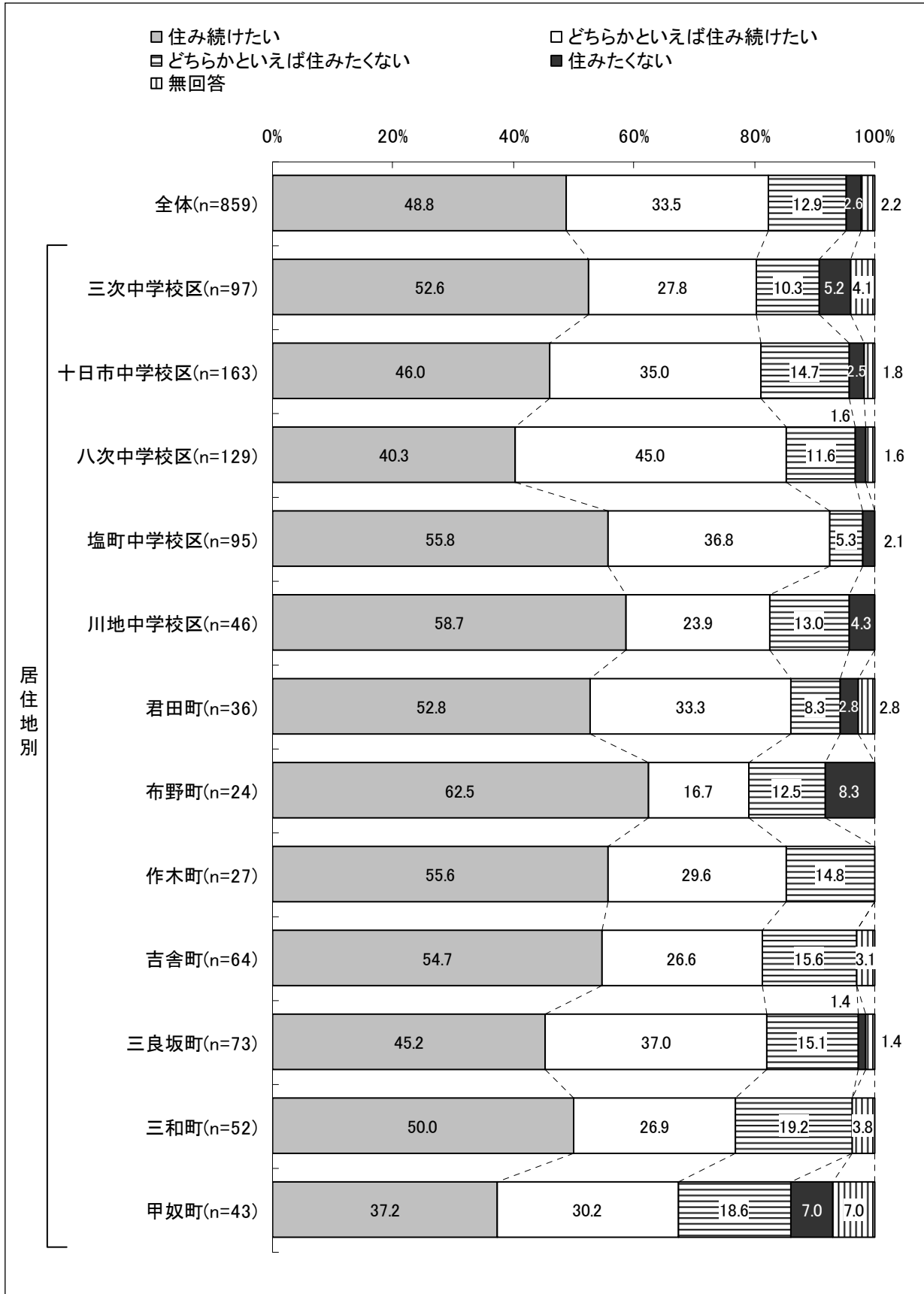
図表 26 今後の定住意向について（全体、前回との比較）



図表 27 今後の定住意向について（全体、性別、年齢別、居住年数別）



図表 28 今後の定住意向について（全体、居住地別）



(3)住みたくない理由

問6-1 あなたが住みたくないと思う理由は何ですか。(5つまで○印)

【全体の傾向】

●「道路事情や交通の便」、「日常の買い物」と利便性の低さが主な理由

「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない」と回答した人(全体の15.6%、133人)にその理由をたずねたところ、「市内の道路事情や交通の便が悪いから」(51.1%)、「日常の買い物が不便だから」(46.6%)が約5割と多くっており、以下「娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから」(25.6%)、「市内に自分に適した職場が少ないから」(24.8%)、「保健・医療サービスや施設が不十分だから」(24.1%)、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」(21.8%)、「子どもの保育・教育のことが心配だから」(18.0%)、「地域の連帯感がないから」(17.3%)、「上下水道などの生活基盤の整備が遅れているから」(16.5%)となっています。

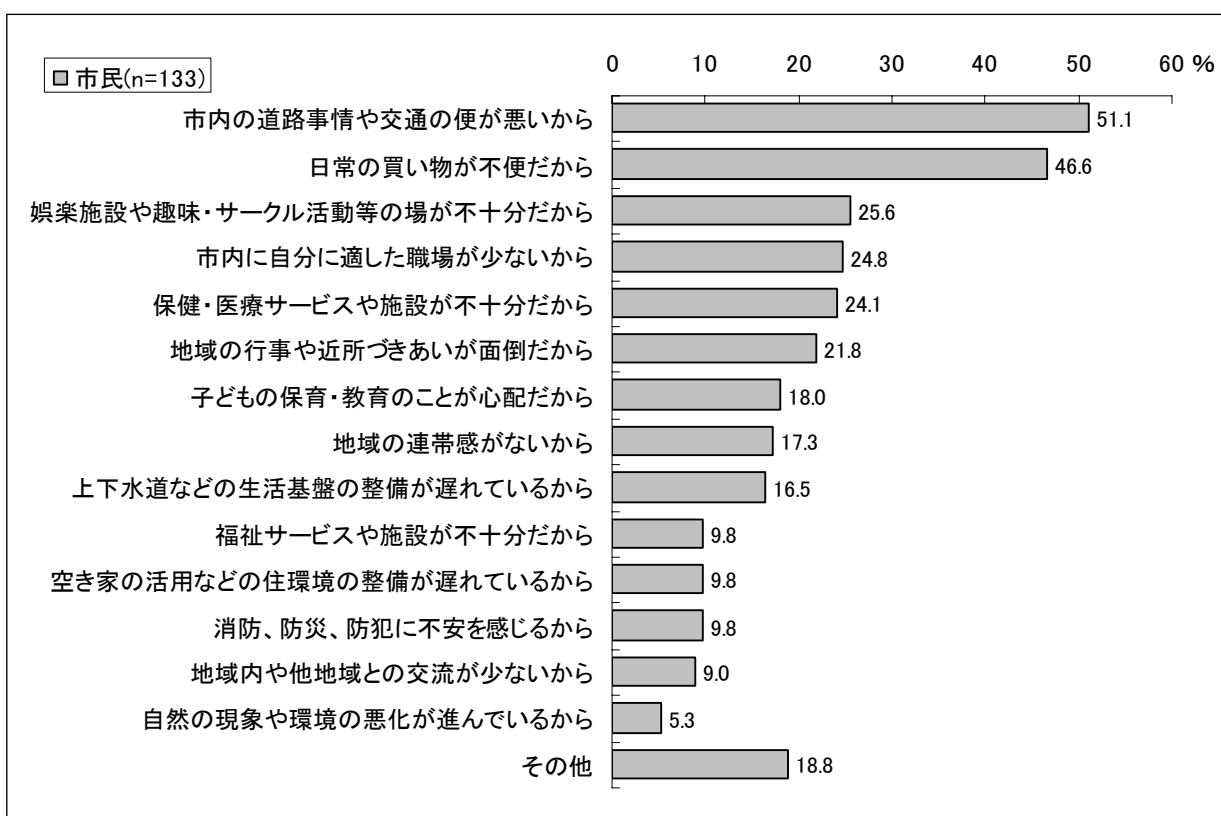
【属性別の傾向】

●男性では「就業状況」、女性では「保健・医療サービスの不足」が上位

性別にみると、第1位、第2位はいずれも「市内の道路事情や交通の便が悪いから」または「日常の買い物が不便だから」が占めていますが、第3位は男性では「市内に自分に適した職場が少ないから」、女性では「保健・医療サービスや施設が不十分だから」となっています。

年齢別にみると、10～20代では「市内に自分に適した職場が少ないから」、30代では「娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから」が上位にきています。

図表 29 住みたくない理由(「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」と回答した人のみ・全体/複数回答)



図表 30 住みたくない理由（「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」と回答した人のみ・全体、年齢別／複数回答）

		〈上位 3 位〉		
		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		市内の道路事情や交通の便が悪いから 51.1%	日常の買い物が不便だから 46.6%	娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから 25.6%
性別	男性	市内の道路事情や交通の便が悪いから 46.6%	日常の買い物が不便だから 36.2%	市内に自分に適した職場が少ないから 27.6%
	女性	日常の買い物が不便だから 54.8%	市内の道路事情や交通の便が悪いから 53.4%	保健・医療サービスや施設が不十分だから 28.8%
年齢別	10 - 20 代	日常の買い物が不便だから 60.0%	市内の道路事情や交通の便が悪いから／市内に自分に適した職場が少ないから 44.0%	
	30 代	市内の道路事情や交通の便が悪いから 46.2%	日常の買い物が不便だから 42.3%	娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから 38.5%
	40 代	市内の道路事情や交通の便が悪いから 47.1%	日常の買い物が不便だから 35.3%	娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから／保健・医療サービスや施設が不十分だから／地域の行事や近所づきあいが面倒だから／空き家の活用などの住環境の整備が遅れているから 23.5%
	50 代	市内の道路事情や交通の便が悪いから 55.6%	娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから 50.0%	市内に自分に適した職場が少ないから 38.9%
	60 代	市内の道路事情や交通の便が悪いから 48.3%	日常の買い物が不便だから 44.8%	地域の行事や近所づきあいが面倒だから 31.0%
	70 歳以上	市内の道路事情や交通の便が悪いから 70.6%	日常の買い物が不便だから 64.7%	保健・医療サービスや施設が不十分だから／地域内や他地域との交流が少ないから 29.4%

5 まちの現状評価について

(1)満足度

問7 三次市での現在の暮らしについて、「満足度」として、あてはまる番号1つを選んで○印をつけてください。

【全体の傾向】

- “満足している”が最も多い項目は「山、川などの自然が豊か」、 “満足していない”が最も多い項目は「就業」

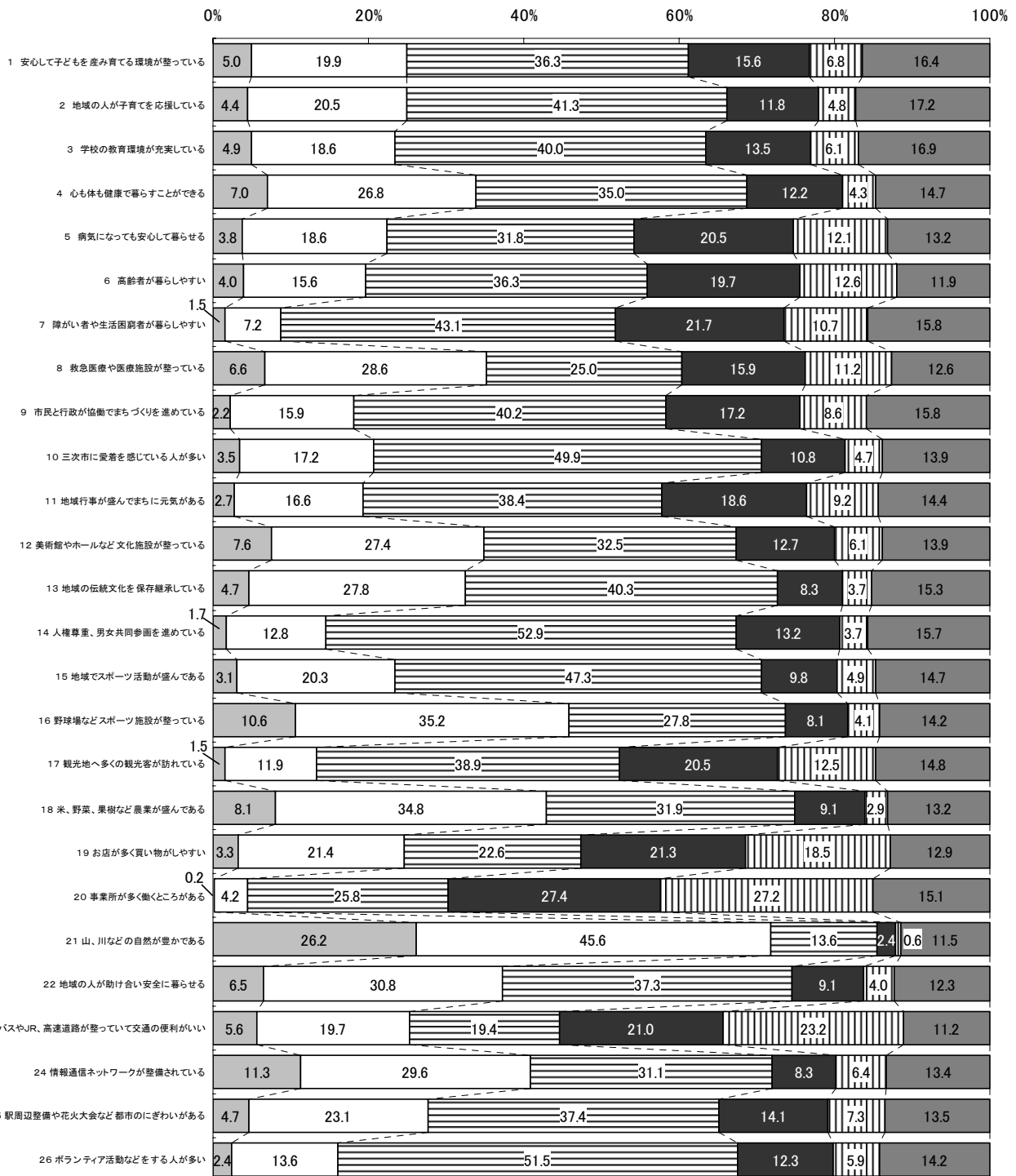
三次市での現在の暮らしを「満足度」として26項目についてたずねたところ、「満足している」と「やや満足している」を合計した“満足している”の割合は「21 山、川などの自然が豊かである」が71.8%と最も高く、以下「16 野球場などスポーツ施設が整っている」(45.8%)、「18 米、野菜、果樹など農業が盛んである」(42.9%)、「24 情報通信ネットワークが整備されている」(40.9%)、「22 地域の人が助け合い安全に暮らせる」(37.3%)、「8 救急医療や医療施設が整っている」(35.2%)、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」(35.0%)、「4 心も体も健康で暮らすことができる」(33.8%)、「13 地域の伝統文化を保存継承している」(32.5%)が3割以上となっています。

一方、「満足していない」と「あまり満足していない」を合計した“満足していない”の割合は「20 事業所が多く働くところがある」(54.6%)、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」(44.2%)、「19 お店が多く買い物がしやすい」(39.8%)、「17 観光地へ多くの観光客が訪れている」(33.0%)、「5 病気になっても安心して暮らせる」(32.6%)、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」(32.4%)、「6 高齢者が暮らしやすい」(32.3%)が3割以上となっています。

図表 31 満足度 (全体)

n=859

□ 満足している □ やや満足している □ どちらともいえない ■ あまり満足していない □ 満足していない ■ 無回答



(2)重要度

問7 三次市での今後の暮らしについて、「重要度」として、あてはまる番号1つを選んで○印をつけてください。

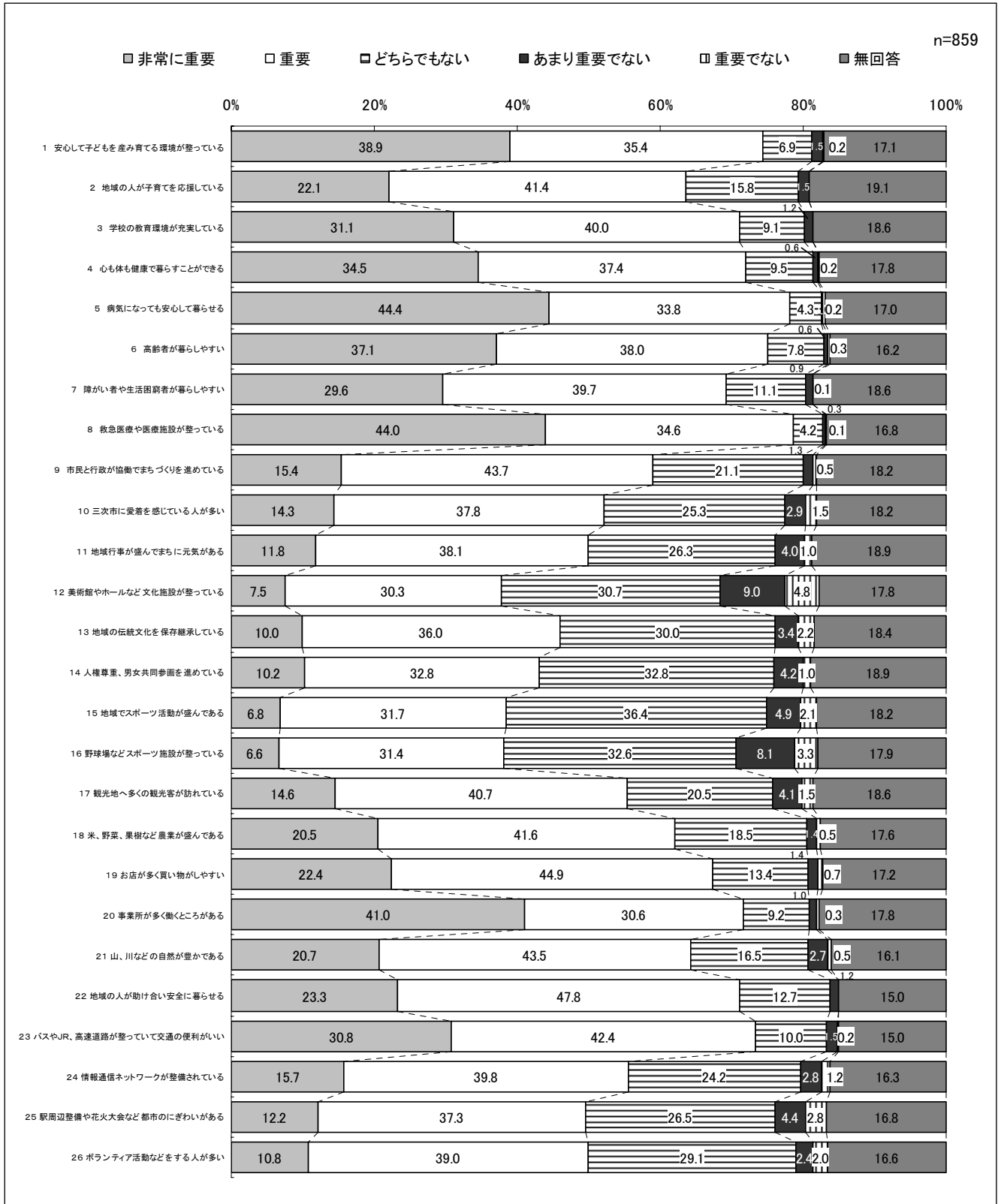
【全体の傾向】

●今後の暮らしについて“重要である”が多い項目は「医療」、「福祉」など、“重要でない”が多い項目は「文化施設」、「スポーツ施設」など

三次市での今後の暮らしを「重要度」として26項目についてたずねたところ、「非常に重要」と「重要」を合計した“重要である”の割合は「8 救急医療や医療施設が整っている」(78.6%)、「5 病気になっても安心して暮らせる」(78.2%)が高く、以下「6 高齢者が暮らしやすい」(75.1%)、「1 安心して子どもを産み育てる環境が整っている」(74.3%)、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」(73.2%)、「4 心も体も健康で暮らすことができる」(71.9%)、「20 事業所が多く働くところがある」(71.6%)、「3 学校の教育環境が充実している」、「22 地域の人が助け合い安全に暮らせる」(71.1%)が7割以上となっています。

一方、「重要でない」と「あまり重要でない」を合計した“重要でない”の割合は全体的に少なく、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」(13.8%)、「16 野球場などスポーツ施設が整っている」(11.4%)が1割以上となっています。

図表 32 重要度 (全体)



(3)点数化による分析

※加重平均値の算出方法（重要度も同様）

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{matrix} \text{「満足している」の回答数} \times 10 \text{点} \\ \text{「やや満足している」の回答数} \times 5 \text{点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 0 \text{点} \\ \text{「あまり満足していない」の回答数} \times -5 \text{点} \\ \text{「満足していない」の回答数} \times -10 \text{点} \end{matrix}}{\begin{matrix} \text{「満足している」、「やや満足} \\ \text{している」、「どちらともいえ} \\ \text{ない」、「あまり満足していな} \\ \text{い」、「満足していない」の回} \\ \text{答数の合計} \end{matrix}}$$

この算出方法により、評価点は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を堺に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

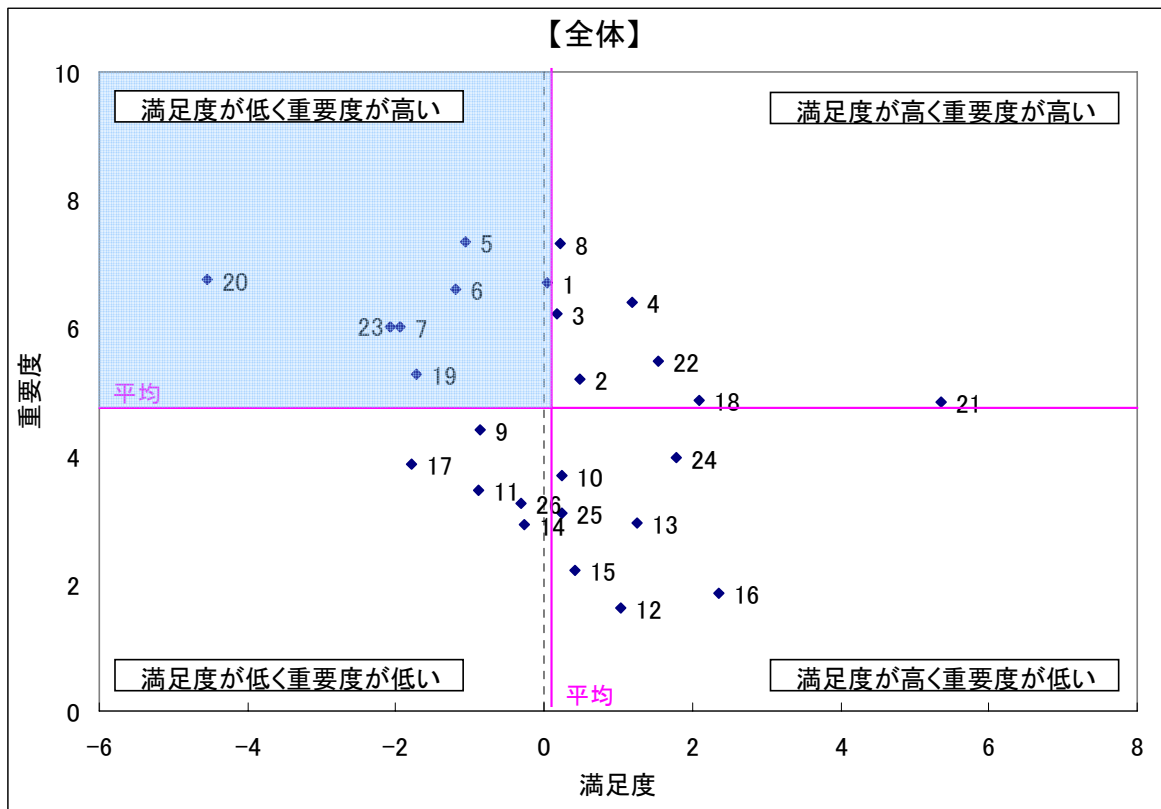
①満足度と重要度の分布

【全体の傾向】

●『優先度が高い項目』は、「子育て環境」、「医療」、「福祉」、「買い物」、「就業」、「交通」

満足度と重要度をそれぞれ横軸、縦軸に設定し、分布図を作成しました。また、満足度と重要度それぞれについて26項目の点数の平均点を算出し、グラフ上にラインを引くと4つのエリアに分類されます。ここでは『満足度が低く重要度が高い』項目を『優先度が高い項目』と定義し、左上エリアを中心にみていくこととします。

全体で『優先度が高い項目』は、「1 安心して子どもを産み育てる環境が整っている」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。



【属性別の傾向】

●満足度、重要度の数値に違いはあるものの、分布の傾向は概ね似通っている

10～20代で『優先度が高い項目』は、「1 安心して子どもを産み育てる環境が整っている」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

30代で『優先度が高い項目』は、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

40代で『優先度が高い項目』は、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

50代で『優先度が高い項目』は、「1 安心して子どもを産み育てる環境が整っている」、「3 学校の教育環境が充実している」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

60代で『優先度が高い項目』は、「1 安心して子どもを産み育てる環境が整っている」、「3 学校の教育環境が充実している」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「9 市民と行政が協働でまちづくりを進めている」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

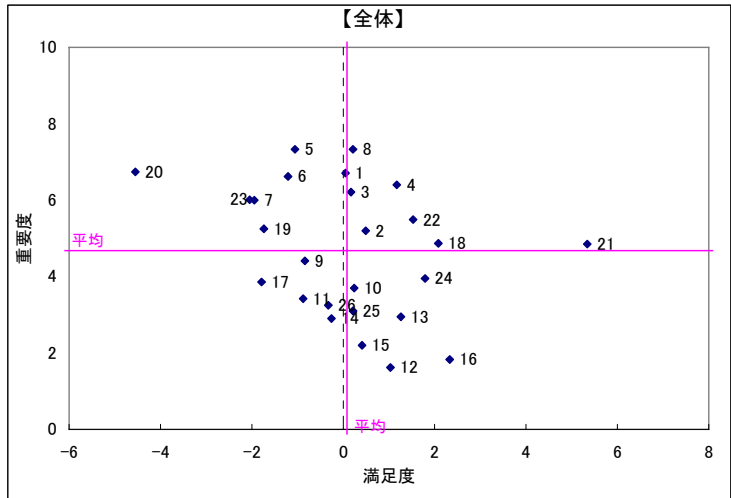
70歳以上で『優先度が高い項目』は、「2 地域の人の子育てを応援している」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「6 高齢者が暮らしやすい」、「7 障がい者や生活困窮者が暮らしやすい」、「9 市民と行政が協働でまちづくりを進めている」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 事業所が多く働くところがある」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」となっています。

居住地別でみると、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」について、重要度に大きな違いはないが、満足度では旧三次市域の方が大きく上回っている。

図表 33 満足度と重要度の分布（全体、年齢別、居住地別）

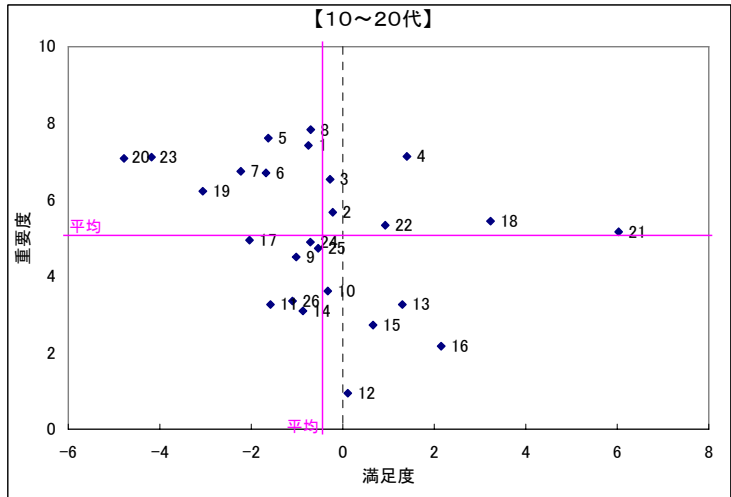
【全体】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	0.05	6.71
2	地域の人の子育てを応援している	0.49	5.20
3	学校の教育環境が充実している	0.17	6.21
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.17	6.40
5	病気になっても安心して暮らせる	-1.06	7.33
6	高齢者が暮らしやすい	-1.21	6.62
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-1.95	6.00
8	救急医療や医療施設が整っている	0.21	7.33
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-0.84	4.41
10	三次市に愛着を感じている人が多い	0.24	3.70
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-0.88	3.42
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	1.03	1.62
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.26	2.95
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.26	2.90
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.41	2.20
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.33	1.83
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-1.79	3.86
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	2.08	4.87
19	お店が多く買い物しやすい	-1.74	5.25
20	事業所が多く働くところがある	-4.55	6.74
21	山、川などの自然が豊かである	5.34	4.85
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	1.53	5.49
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-2.05	6.01
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.79	3.95
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	0.21	3.10
26	ボランティア活動などをとする人が多い	-0.33	3.25
平均		0.06	4.70



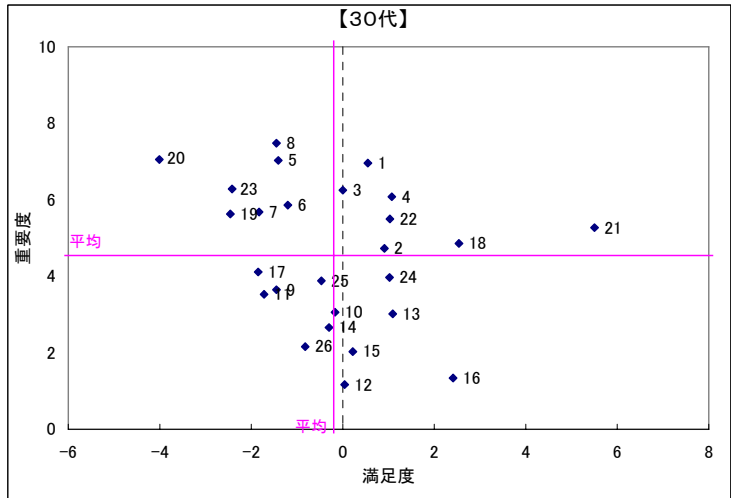
【10～20代】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	-0.75	7.42
2	地域の人の子育てを応援している	-0.22	5.67
3	学校の教育環境が充実している	-0.28	6.53
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.40	7.13
5	病気になっても安心して暮らせる	-1.63	7.61
6	高齢者が暮らしやすい	-1.68	6.70
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-2.23	6.74
8	救急医療や医療施設が整っている	-0.70	7.83
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-1.02	4.50
10	三次市に愛着を感じている人が多い	-0.33	3.61
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-1.58	3.26
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	0.11	0.94
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.30	3.26
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.87	3.09
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.66	2.72
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.15	2.17
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-2.04	4.94
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	3.23	5.44
19	お店が多く買い物しやすい	-3.06	6.22
20	事業所が多く働くところがある	-4.78	7.08
21	山、川などの自然が豊かである	6.03	5.16
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	0.93	5.33
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-4.18	7.11
24	情報通信ネットワークが整備されている	-0.71	4.89
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	-0.54	4.73
26	ボランティア活動などをとする人が多い	-1.10	3.35
平均		-0.46	5.13



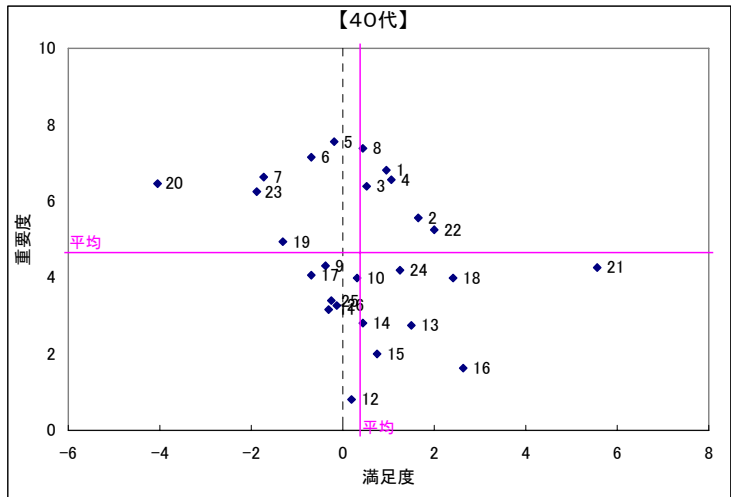
【30代】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	0.55	6.96
2	地域の人の子育てを応援している	0.91	4.73
3	学校の教育環境が充実している	0.00	6.25
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.07	6.08
5	病気になっても安心して暮らせる	-1.41	7.03
6	高齢者が暮らしやすい	-1.20	5.86
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-1.83	5.68
8	救急医療や医療施設が整っている	-1.45	7.48
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-1.45	3.65
10	三次市に愛着を感じている人が多い	-0.17	3.06
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-1.72	3.53
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	0.04	1.17
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.09	3.02
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.30	2.66
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.22	2.03
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.41	1.34
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-1.85	4.11
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	2.54	4.86
19	お店が多く買い物しやすい	-2.46	5.63
20	事業所が多く働くところがある	-4.01	7.05
21	山、川などの自然が豊かである	5.50	5.27
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	1.03	5.50
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-2.42	6.28
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.02	3.97
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	-0.47	3.88
26	ボランティア活動などをとする人が多い	-0.82	2.16
平均		-0.20	4.59



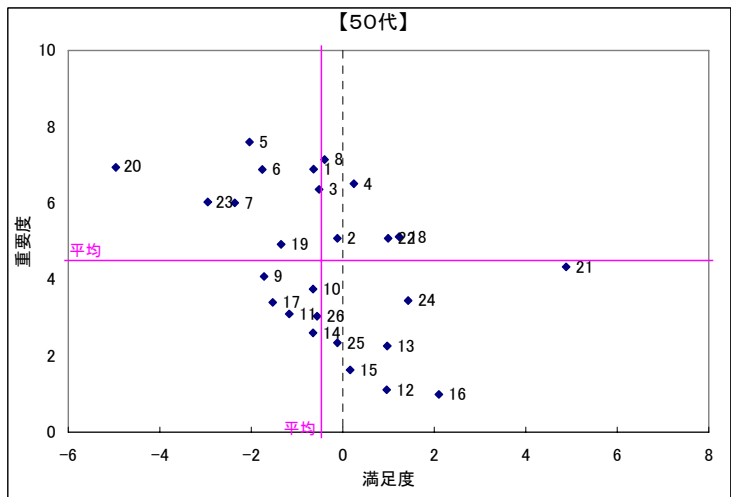
【40代】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	0.95	6.81
2	地域の人の子育てを応援している	1.65	5.56
3	学校の教育環境が充実している	0.52	6.39
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.06	6.56
5	病気になっても安心して暮らせる	-0.19	7.56
6	高齢者が暮らしやすい	-0.69	7.15
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-1.73	6.63
8	救急医療や医療施設が整っている	0.44	7.38
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-0.38	4.31
10	三次市に愛着を感じている人が多い	0.31	3.99
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-0.31	3.16
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	0.19	0.81
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.50	2.75
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	0.44	2.81
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.75	2.00
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.63	1.63
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-0.69	4.06
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	2.41	3.99
19	お店が多く買い物しやすい	-1.31	4.94
20	事業所が多く働くところがある	-4.05	6.46
21	山、川などの自然が豊かである	5.56	4.26
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	2.00	5.25
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-1.88	6.25
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.25	4.19
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	-0.25	3.40
26	ボランティア活動などをする人が多い	-0.13	3.27
平均		0.39	4.68



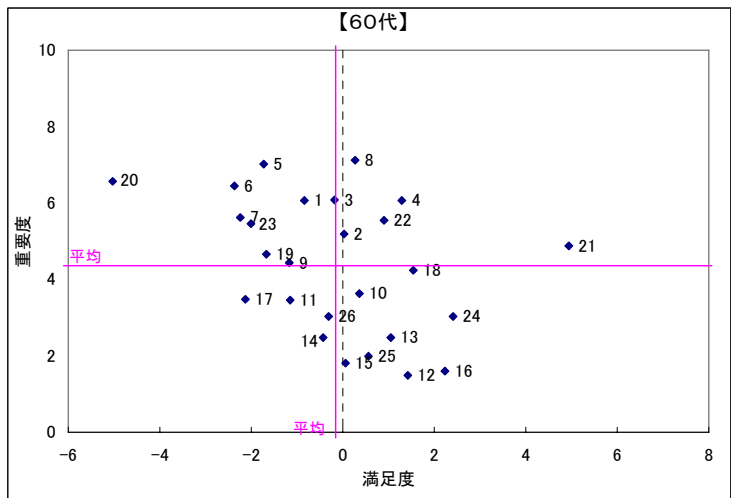
【50代】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	-0.64	6.89
2	地域の人の子育てを応援している	-0.12	5.08
3	学校の教育環境が充実している	-0.52	6.36
4	心も体も健康で暮らすことができる	0.24	6.51
5	病気になっても安心して暮らせる	-2.04	7.60
6	高齢者が暮らしやすい	-1.76	6.88
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-2.36	6.01
8	救急医療や医療施設が整っている	-0.40	7.14
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-1.72	4.08
10	三次市に愛着を感じている人が多い	-0.65	3.75
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-1.17	3.10
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	0.96	1.11
13	地域の伝統文化を保存継承している	0.97	2.26
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.65	2.60
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.16	1.63
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.10	0.99
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-1.53	3.40
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	1.23	5.12
19	お店が多く買い物しやすい	-1.35	4.92
20	事業所が多く働くところがある	-4.96	6.94
21	山、川などの自然が豊かである	4.88	4.33
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	0.99	5.08
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-2.95	6.03
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.43	3.45
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	-0.12	2.34
26	ボランティア活動などをする人が多い	-0.56	3.04
平均		-0.41	4.49



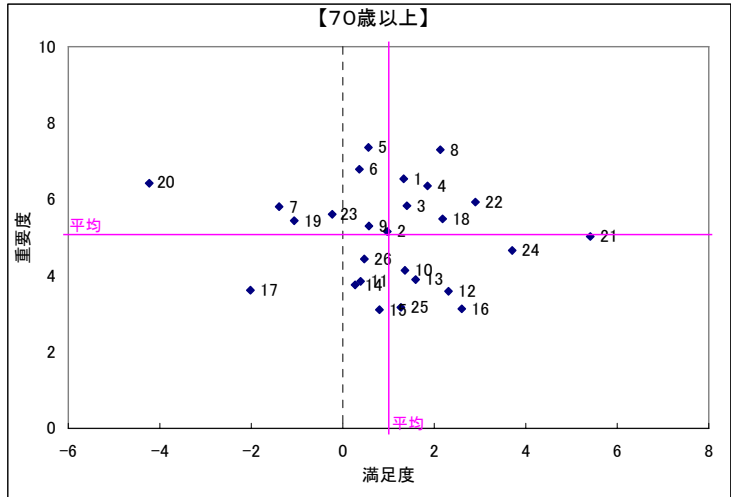
【60代】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	-0.84	6.07
2	地域の人の子育てを応援している	0.03	5.19
3	学校の教育環境が充実している	-0.18	6.08
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.29	6.07
5	病気になっても安心して暮らせる	-1.73	7.02
6	高齢者が暮らしやすい	-2.37	6.45
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-2.24	5.62
8	救急医療や医療施設が整っている	0.27	7.12
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-1.17	4.44
10	三次市に愛着を感じている人が多い	0.36	3.63
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-1.15	3.46
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	1.42	1.49
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.05	2.48
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.43	2.48
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.06	1.81
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.23	1.60
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-2.13	3.48
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	1.54	4.24
19	お店が多く買い物しやすい	-1.67	4.66
20	事業所が多く働くところがある	-5.03	6.57
21	山、川などの自然が豊かである	4.94	4.88
22	地域の人助け合い安全に暮らせる	0.90	5.55
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-2.01	5.46
24	情報通信ネットワークが整備されている	2.41	3.03
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	0.56	1.99
26	ボランティア活動などをする人が多い	-0.31	3.03
平均		-0.16	4.38



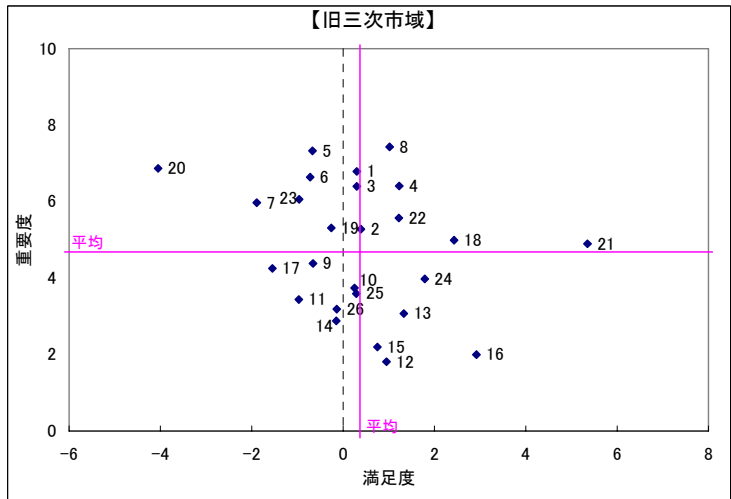
【70歳以上】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	1.33	6.54
2	地域の人が子育てを応援している	0.97	5.16
3	学校の教育環境が充実している	1.40	5.83
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.85	6.35
5	病気になっても安心して暮らせる	0.56	7.36
6	高齢者が暮らしやすい	0.36	6.79
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-1.39	5.81
8	救急医療や医療施設が整っている	2.13	7.30
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	0.57	5.30
10	三次市に愛着を感じている人が多い	1.36	4.14
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	0.39	3.85
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	2.31	3.59
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.59	3.90
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	0.27	3.76
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.80	3.11
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.60	3.13
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-2.02	3.62
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	2.18	5.49
19	お店が多く買い物しやすい	-1.06	5.44
20	事業所が多く働くところがある	-4.23	6.42
21	山、川などの自然が豊かである	5.41	5.03
22	地域の人が助け合い安全に暮らせる	2.90	5.93
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-0.23	5.61
24	情報通信ネットワークが整備されている	3.70	4.66
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	1.27	3.17
26	ボランティア活動などをとする人が多い	0.47	4.44
平均		0.98	5.07



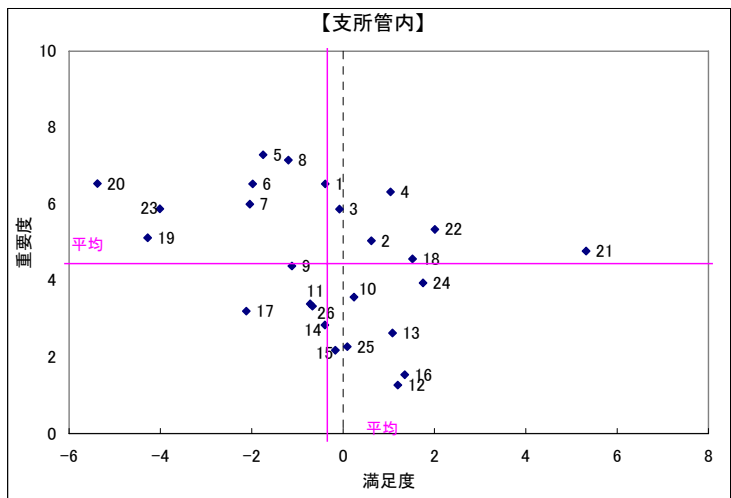
【旧三次市域】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	0.30	6.79
2	地域の人が子育てを応援している	0.39	5.28
3	学校の教育環境が充実している	0.30	6.40
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.23	6.41
5	病気になっても安心して暮らせる	-0.67	7.33
6	高齢者が暮らしやすい	-0.72	6.64
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-1.89	5.97
8	救急医療や医療施設が整っている	1.02	7.43
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-0.66	4.38
10	三次市に愛着を感じている人が多い	0.25	3.74
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-0.97	3.44
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	0.95	1.81
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.33	3.07
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.15	2.88
15	地域でスポーツ活動が盛んである	0.75	2.20
16	野球場などスポーツ施設が整っている	2.92	2.00
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-1.55	4.25
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	2.43	4.99
19	お店が多く買い物しやすい	-0.26	5.31
20	事業所が多く働くところがある	-4.05	6.87
21	山、川などの自然が豊かである	5.35	4.90
22	地域の人が助け合い安全に暮らせる	1.22	5.57
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-0.96	6.06
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.79	3.98
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	0.29	3.59
26	ボランティア活動などをとする人が多い	-0.14	3.19
平均		0.33	4.79



【支所管内】

No	項目	満足度	重要度
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている	-0.39	6.53
2	地域の人が子育てを応援している	0.62	5.04
3	学校の教育環境が充実している	-0.08	5.87
4	心も体も健康で暮らすことができる	1.04	6.32
5	病気になっても安心して暮らせる	-1.75	7.29
6	高齢者が暮らしやすい	-1.98	6.53
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい	-2.04	6.00
8	救急医療や医療施設が整っている	-1.20	7.15
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている	-1.12	4.38
10	三次市に愛着を感じている人が多い	0.24	3.57
11	地域行事が盛んでまちに元気がある	-0.72	3.39
12	美術館やホールなど文化施設が整っている	1.20	1.27
13	地域の伝統文化を保存継承している	1.08	2.63
14	人権尊重、男女共同参画を進めている	-0.40	2.84
15	地域でスポーツ活動が盛んである	-0.17	2.18
16	野球場などスポーツ施設が整っている	1.35	1.54
17	観光地へ多くの観光客が訪れている	-2.12	3.20
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである	1.52	4.57
19	お店が多く買い物しやすい	-4.28	5.12
20	事業所が多く働くところがある	-5.38	6.54
21	山、川などの自然が豊かである	5.32	4.77
22	地域の人が助け合い安全に暮らせる	2.01	5.34
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利	-4.01	5.88
24	情報通信ネットワークが整備されている	1.75	3.94
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある	0.09	2.27
26	ボランティア活動などをとする人が多い	-0.67	3.33
平均		-0.39	4.52



②居注意向別の分析

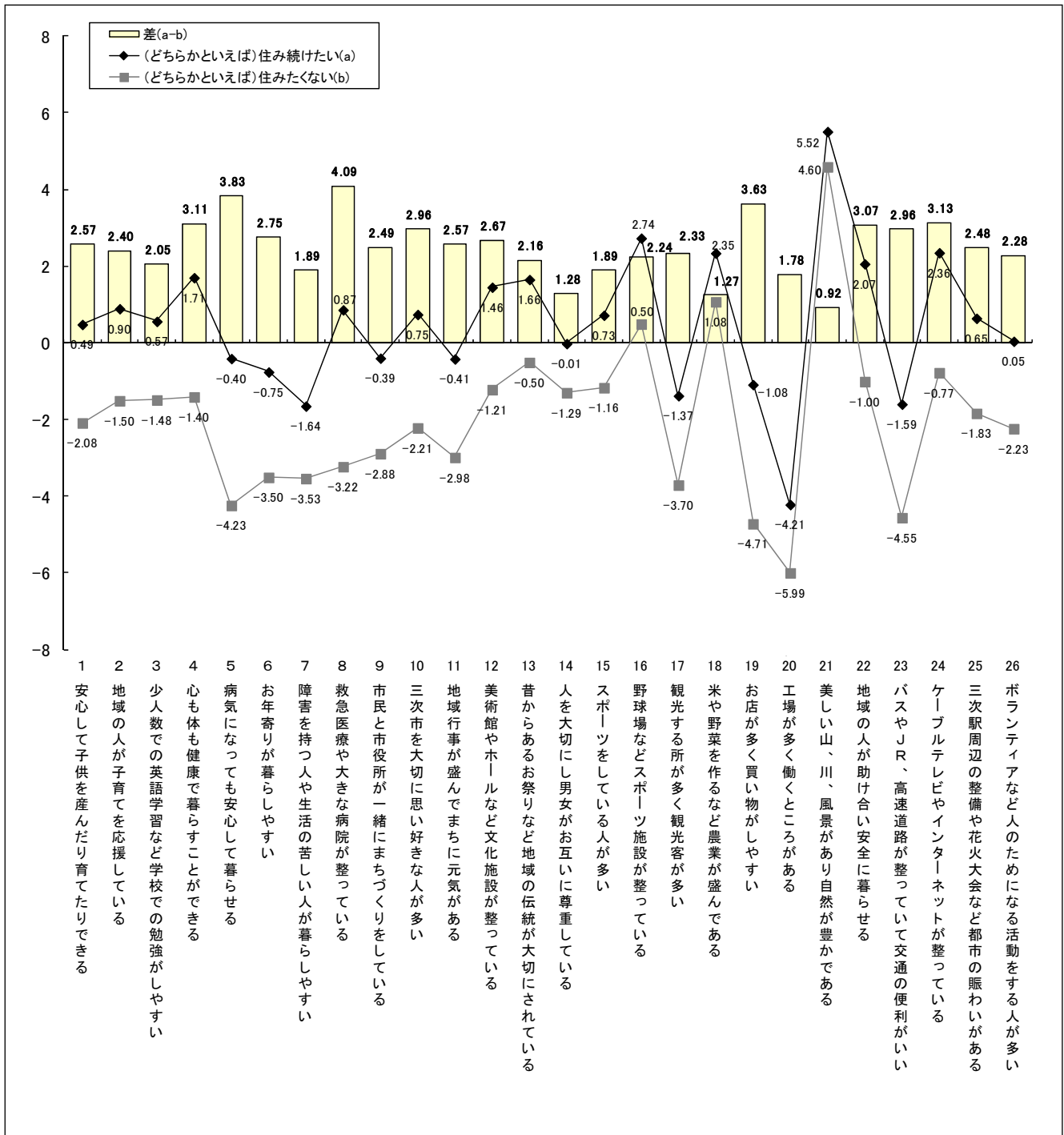
【属性別の傾向】

●住みたくない層は「買い物」、「医療」、「交通」をより重視

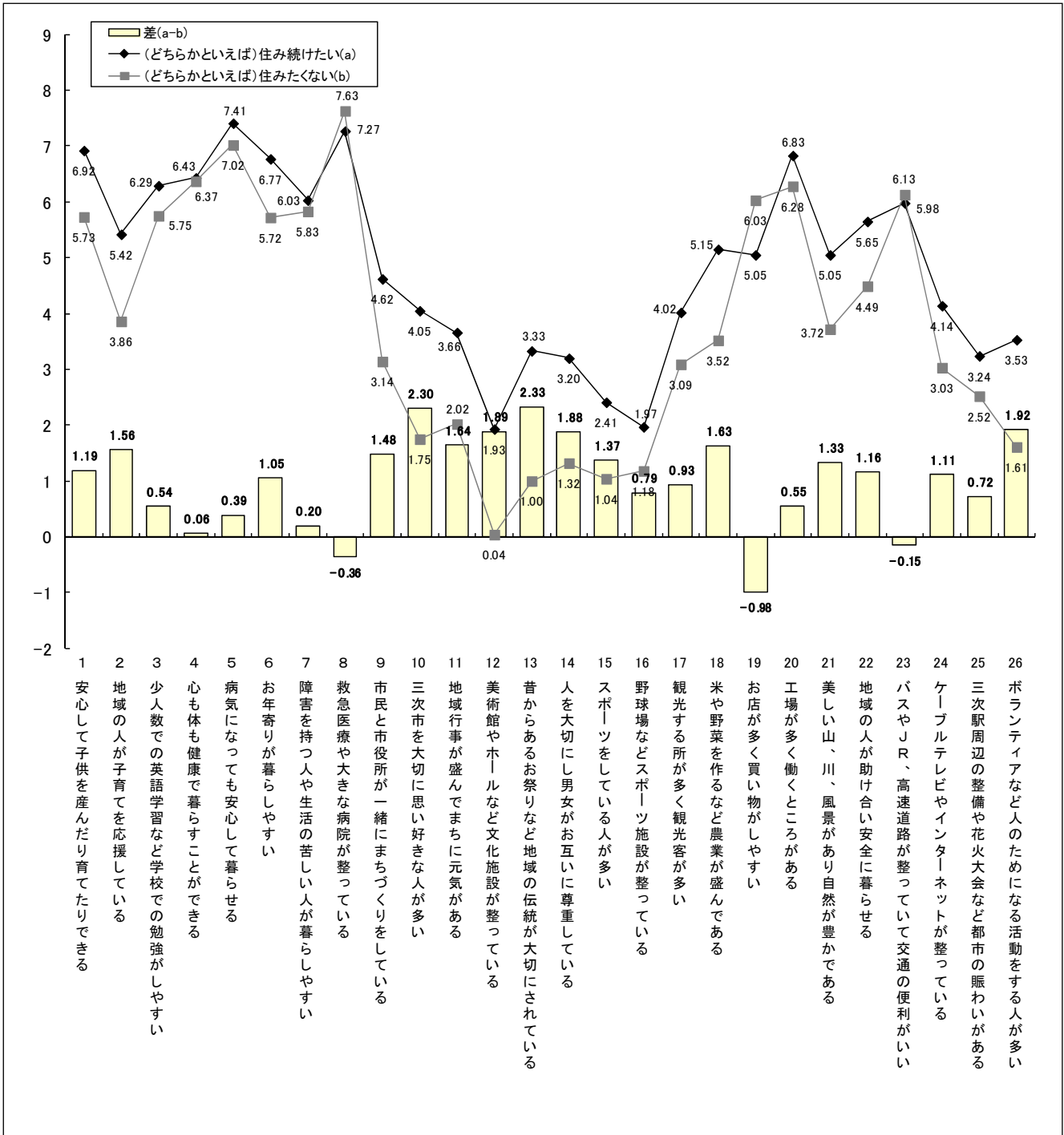
三次市に住み続けたい層と住みたくない層で満足度・重要度の違いをみると、満足度については全ての項目で住み続けたい層の方が点数が高くなっています。住み続けたい層と住みたくない層で点数差の大きい項目は、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「5 病気になっても安心して暮らせる」、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「24 情報通信ネットワークが整備されている」、「4 心も体も健康で暮らすことができる」、「22 地域の人が助け合い安全に暮らせる」などとなっています。

重要度については、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「23 バスやJR、高速道路が整っていて交通便利」で住みたくない層の方が点数が高くなっています。

図表 34 満足度／点数化（居留意向別）



図表 35 重要度／点数化（居住意向別）



(4)今後のまちづくりの方向性

問8 三次市の将来像について、今後どのようなまちづくりをめざしていくべきとお考えですか。(5つまで○印)

【全体の傾向】

●「住みやすいまちづくり」、「安心して暮らせるまちづくり」、「子どもが元気に育つまちづくり」、「安全なまちづくり」への関心が高い

今後のまちづくりのめざすべき方向性についてたずねたところ、「高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち」が59.6%と最も多く、以下「健康で安心して暮らし続けられるまち」(51.5%)、「地域に支えられ子どもが元気に育つまち」(47.5%)、「犯罪がなく、災害に強い安全なまち」(47.4%)、「いろいろな仕事に就くことができるまち」(34.8%)、「子どもがしっかり学べるまち」(27.0%)、「高齢者や女性など誰もが活き活きと輝くまち」(27.0%)、「道路や上下水道など生活に必要な施設が整ったまち」(25.8%)、「環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち」(24.9%)、「商業・サービス業で活気にあふれるまち」(23.3%)、「おいしくて安全な農産物をつくる農業のまち」(21.1%)、「市民と行政が協働でまちづくりをするまち」(19.2%)となっています。

【属性別の傾向】

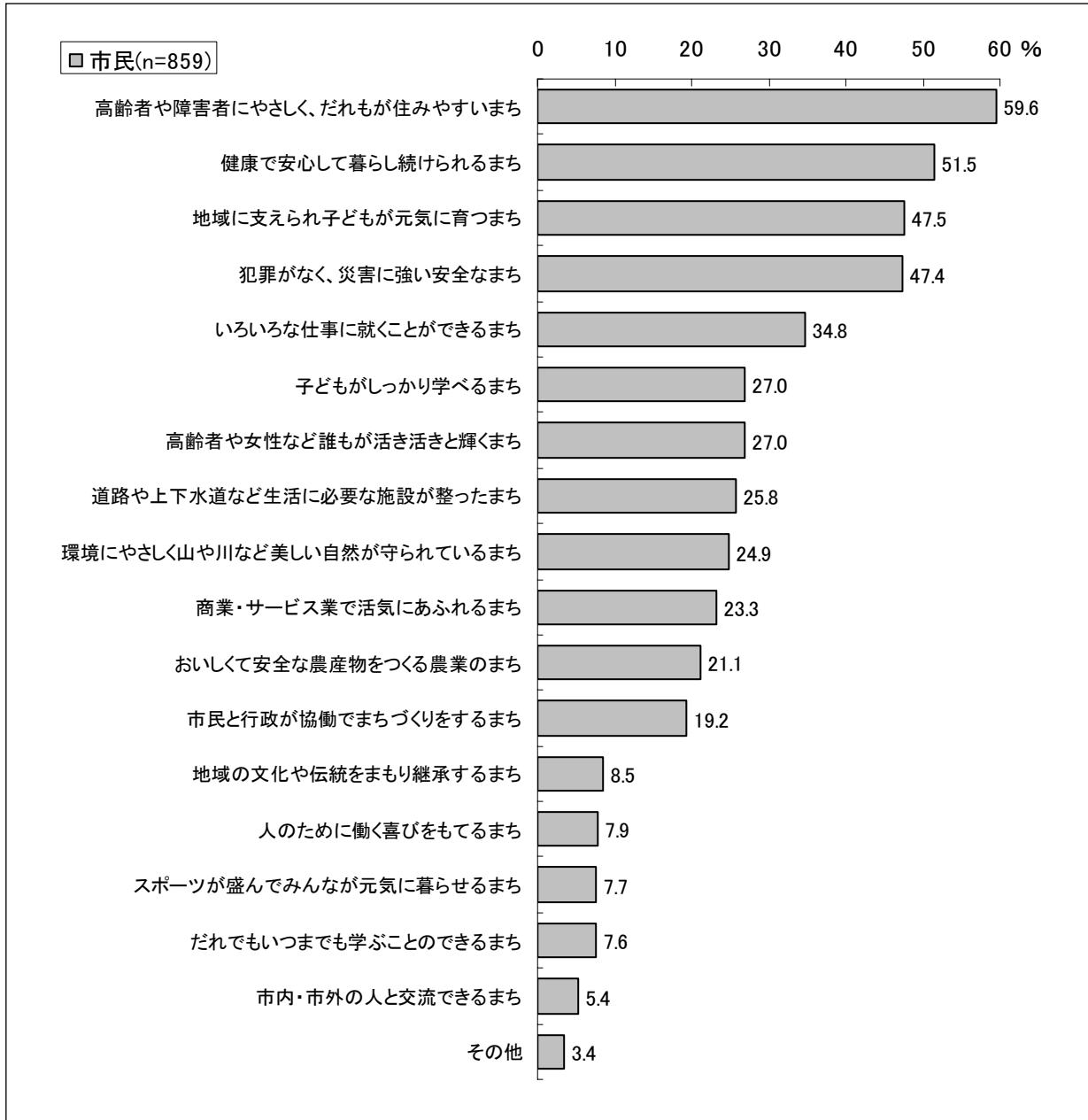
●10～30代、居住年数5年未満の人では「子どもが元気に育つまちづくり」が第1位

性別にみると、男性では「地域に支えられ子どもが元気に育つまち」(45.8%)、女性では「犯罪がなく、災害に強い安全なまち」(49.7%)が第3位となっています。

年齢別にみると、10～30代では「地域に支えられ子どもが元気に育つまち」が第1位となっています。

居住年数別にみると、5年未満の人では「地域に支えられ子どもが元気に育つまち」が第1位となっています。

図表 36 今後のまちづくりの方向性（全体／複数回答）



図表 37 今後のまちづくりの方向性（全体、性別、年齢別、居住年数別／複数回答）

〈上位3位〉

		第1位	第2位	第3位
全体		高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 59.6%	健康で安心して暮らし続けられるまち 51.5%	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 47.5%
性別	男性	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 59.4%	健康で安心して暮らし続けられるまち 50.1%	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 45.8%
	女性	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 59.6%	健康で安心して暮らし続けられるまち 52.5%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 49.7%
年齢別	10 - 20代	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 64.2%	いろいろな仕事に就くことができるまち 54.7%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 46.3%
	30代	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 61.7%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 46.7%	健康で安心して暮らし続けられるまち 45.0%
	40代	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 59.0%	健康で安心して暮らし続けられるまち 54.2%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 49.4%
	50代	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 65.4%	健康で安心して暮らし続けられるまち 57.7%	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 56.9%
	60代	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 63.9%	健康で安心して暮らし続けられるまち 55.2%	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 49.2%
	70歳以上	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 69.1%	健康で安心して暮らし続けられるまち 53.5%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 50.6%
居住年数別	5年未満	地域に支えられ子どもが元気に育つまち 62.5%	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち／健康で安心して暮らし続けられるまち 44.4%	
	5年以上10年未満	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち／健康で安心して暮らし続けられるまち 53.4%		犯罪がなく、災害に強い安全なまち 46.6%
	10年以上20年未満	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 59.3%	健康で安心して暮らし続けられるまち 52.5%	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 50.8%
	20年以上	高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち 63.8%	健康で安心して暮らし続けられるまち 52.7%	犯罪がなく、災害に強い安全なまち 46.6%

6 協働のまちづくり、新しい公共について

(1) 共助の重要性・関わり方について

問9 今後、まちづくりを行っていくうえで、お互いに助け合う「共助」の重要性や関わり方について、どのようにお考えですか。(いずれも1つに○印)

① 共助の重要性

【全体の傾向】

● “共助は重要” と考える市民が約9割

お互いに助け合う「共助」の重要性について、「共助はとても重要」と考える市民は54.1%、「共助はやや重要」は34.5%と“共助は重要”と考える割合は88.6%となっています。

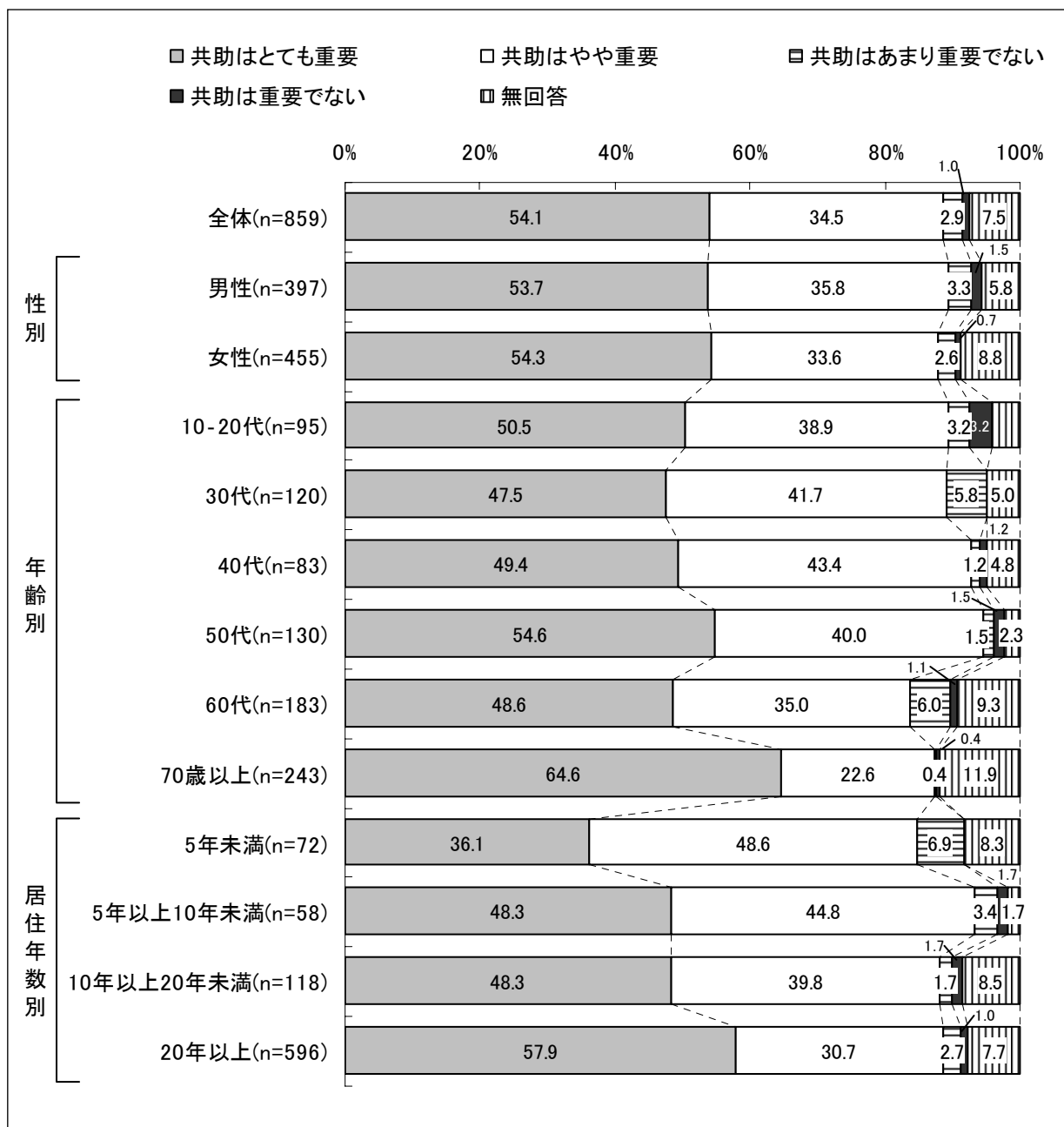
【属性別の傾向】

● 居住年数が長いほど共助の重要性が認識されている

年齢別にみると、50代で“共助は重要”と考える割合が最も高く94.6%となっています。また、70歳以上では「共助はとても重要」が64.6%と他の年代より高くなっています。

居住年数別にみると、居住年数が長いほど「共助はとても重要」の割合が高くなっています。

図表 38 共助の重要性（全体、性別、年齢別、居住年数別）



②共助の関わり方

【全体の傾向】

●“担いたい”と考える市民が約7割

お互いに助け合う「共助」の関わり方について、「積極的に担いたい」と考える市民は24.6%、「どちらかという担いたい」は46.9%と“担いたい”と考える割合は71.5%となっています。一方、「担いたくない」(3.0%)と「どちらかという担いたくない」(15.8%)を合計した“担いたくない”は18.8%となっています。

【属性別の傾向】

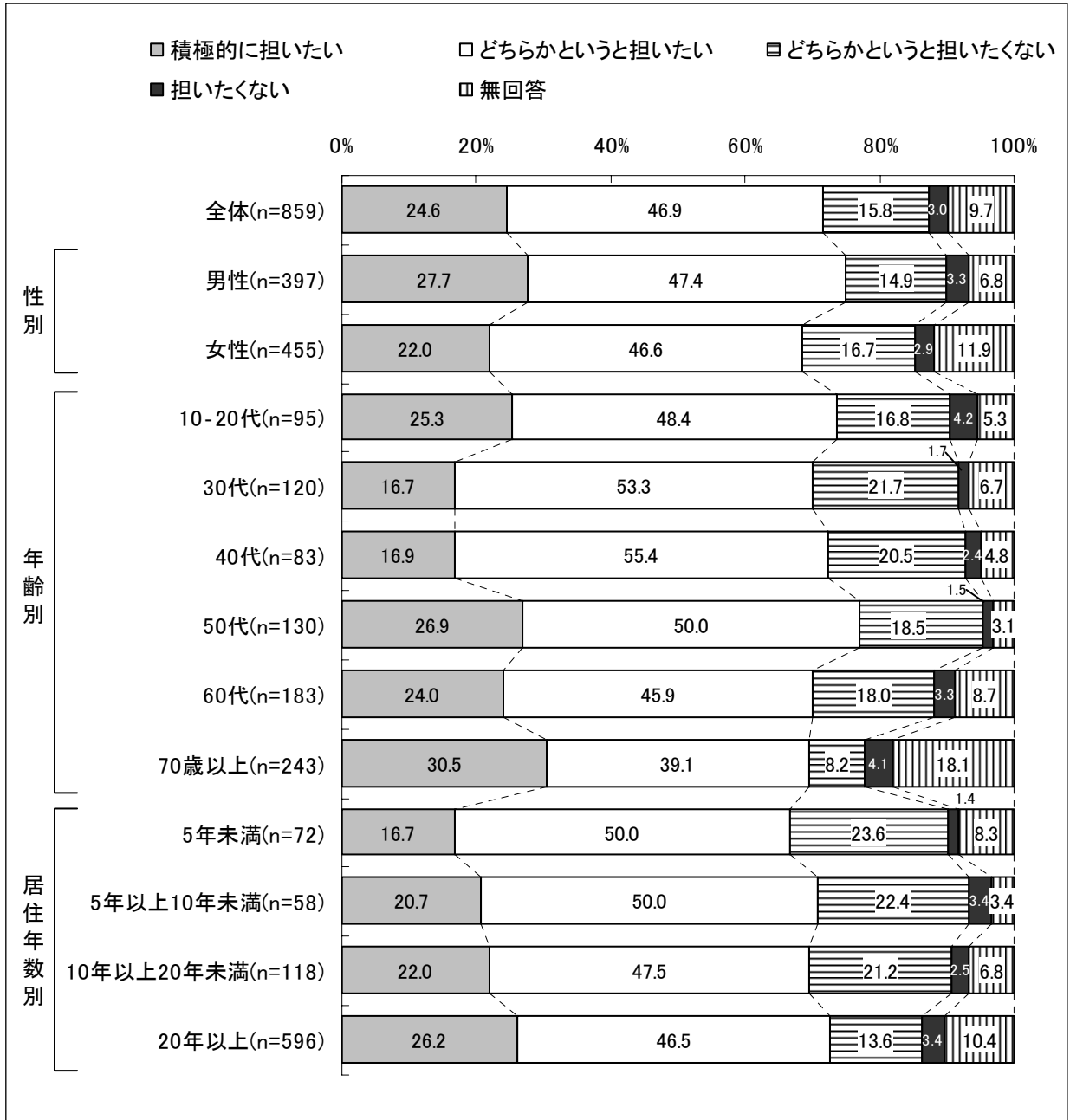
●居住年数が長いほど積極的な関わりを望んでいる

性別にみると、男性では“担いたい”が75.1%、女性では68.6%と男性の方が6.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、50代で“担いたい”が76.9%、10～20代で73.7%と他の年代より高くなっています。また、70歳以上では「積極的に担いたい」が30.5%と他の年代より高くなっており、20代、50代も25%以上となっており、共助の担い手としての活動も期待ができます。

居住年数別にみると、重要性と同様に居住年数が長いほど「積極的に担いたい」の割合が高くなっています。

図表 39 共助の関わり方（全体、性別、年齢別、居住年数別）



(2)まちづくりを推進するうえで重要なこと

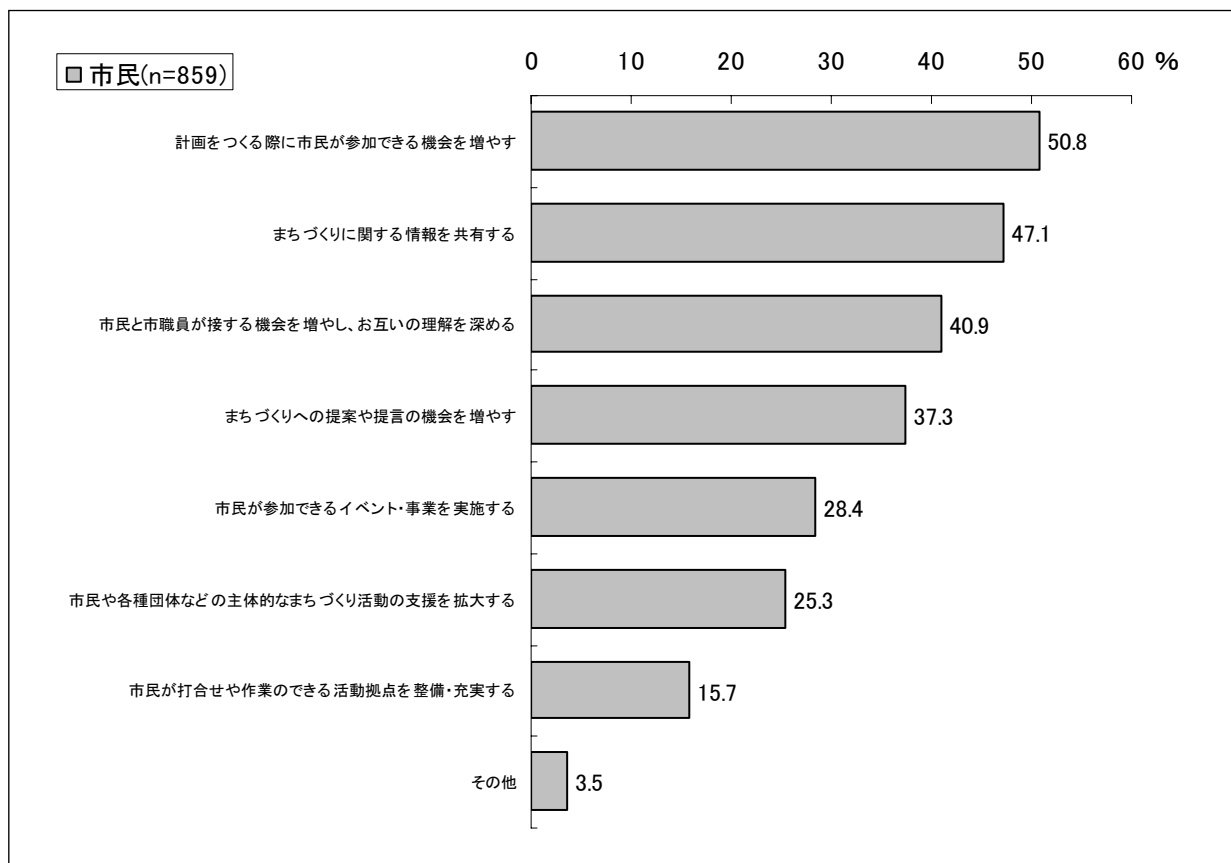
問 10 今後、まちづくりを推進する上で、どのようなことが重要だとお考えですか。(該当するすべてに○印)

【全体の傾向】

●「計画をつくる際の市民が関わる機会の増加」、「情報共有」などが重要視

協働のまちづくりを推進する上で重要なこととして、「計画をつくる際に市民が参加できる機会を増やす」が50.8%と最も多く、以下「まちづくりに関する情報を共有する」(47.1%)、「日頃から市民と市職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める」(40.9%)、「まちづくりへの提案や提言の機会を増やす」(37.3%)となっています。

図表 40 まちづくりを推進するうえで重要なこと (全体/複数回答)



(3)まちづくり活動への参加状況・参加意向

問 11 あなたは、まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。
現在参加されているものがある方は、今後の意向も含めて、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

【全体の傾向】

●現在参加している活動は「自治会」、今後参加したい活動は「健康づくり」が多い

現在参加しているまちづくり活動は、「自治会の活動」が 32.0%と最も多く、以下「イベント・ふれあい活動」(20.0%)、「まちの美化・緑化活動」(15.9%)、「消防・防災・防犯活動」(12.7%)、「スポーツ・レクリエーション活動」(12.2%)、「地域の伝統・文化の継承」(11.1%)、「高齢者の支援活動」(10.4%)となっています。

今後参加したい活動は、「健康づくり活動」が 24.2%と最も多く、以下「イベント・ふれあい活動」(21.5%)、「まちの美化・緑化活動」(20.5%)、「スポーツ・レクリエーション活動」(17.5%)、「高齢者の支援活動」(17.0%)、「子育て支援活動」(16.2%)、「自然保護や環境の保全活動」(15.1%)となっています。

【属性別の傾向】

●10～30代では「スポーツ・レクリエーション」の参加が多く、「子育て支援」の希望が多い

(参加状況)

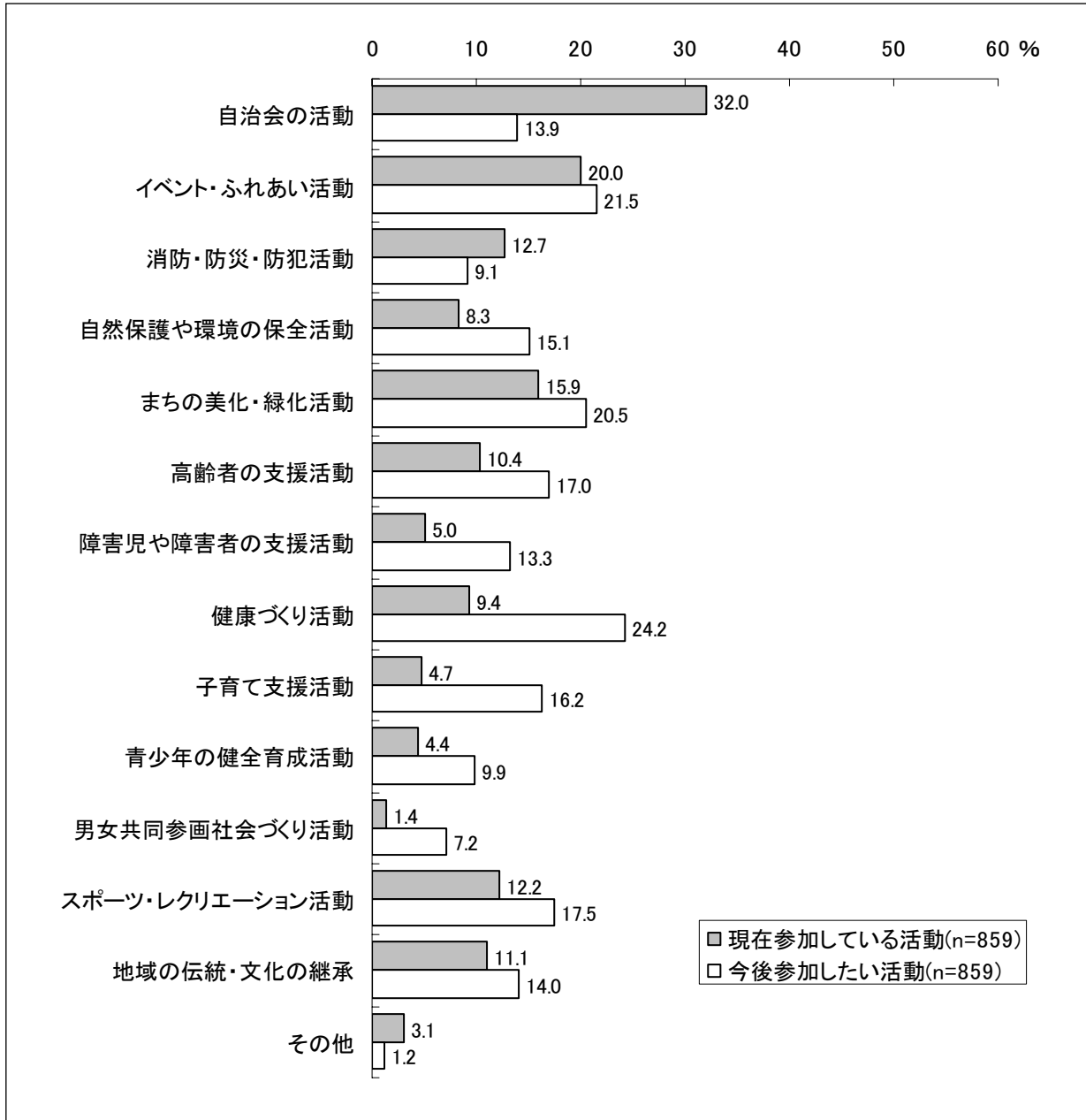
性別にみると、男性では「消防・防災・防犯活動」、女性では「まちの美化・緑化活動」が第3位となっています。

年齢別にみると、10～30代では「スポーツ・レクリエーション活動」、70歳以上では「健康づくり活動」が上位にきています。また、40～60代では、全般的にまちづくり活動への参加率が高く、今後もまちづくりの担い手としての活動が期待されます。

(参加意向)

年齢別にみると、10～30代では「スポーツ・レクリエーション活動」、「子育て支援活動」が上位、40代以上では「健康づくり活動」が第1位となっています。また、70歳以上では「高齢者の支援活動」が第3位となっています。

図表 41 まちづくり活動への参加状況・参加意向（全体／複数回答）



図表 42 まちづくり活動への参加状況・参加意向（全体、性別、年齢別、居住年数別／複数回答）

〈上位3位〉

			第1位	第2位	第3位
全体	参加状況	自治会の活動	32.0%	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
	参加意向	健康づくり活動	24.2%	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
性別	男性	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	消防・防災・防犯活動
		参加意向	健康づくり活動	スポーツ・レクリエーション活動	イベント・ふれあい活動
	女性	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
		参加意向	健康づくり活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
年齢別	10 - 20代	参加状況	自治会の活動	スポーツ・レクリエーション活動／消防・防災・防犯活動	
		参加意向	スポーツ・レクリエーション活動	子育て支援活動	イベント・ふれあい活動
	30代	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	スポーツ・レクリエーション活動
		参加意向	イベント・ふれあい活動	子育て支援活動	スポーツ・レクリエーション活動
	40代	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
		参加意向	健康づくり活動	まちの美化・緑化活動／自然保護や環境の保全活動	
	50代	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	消防・防災・防犯活動
		参加意向	健康づくり活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動／高齢者の支援活動
	60代	参加状況	自治会の活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動
		参加意向	健康づくり活動	まちの美化・緑化活動	イベント・ふれあい活動
	70歳以上	参加状況	自治会の活動	健康づくり活動	イベント・ふれあい活動
		参加意向	健康づくり活動	まちの美化・緑化活動	高齢者の支援活動

(4)まちづくり活動で主体となる組織(人)

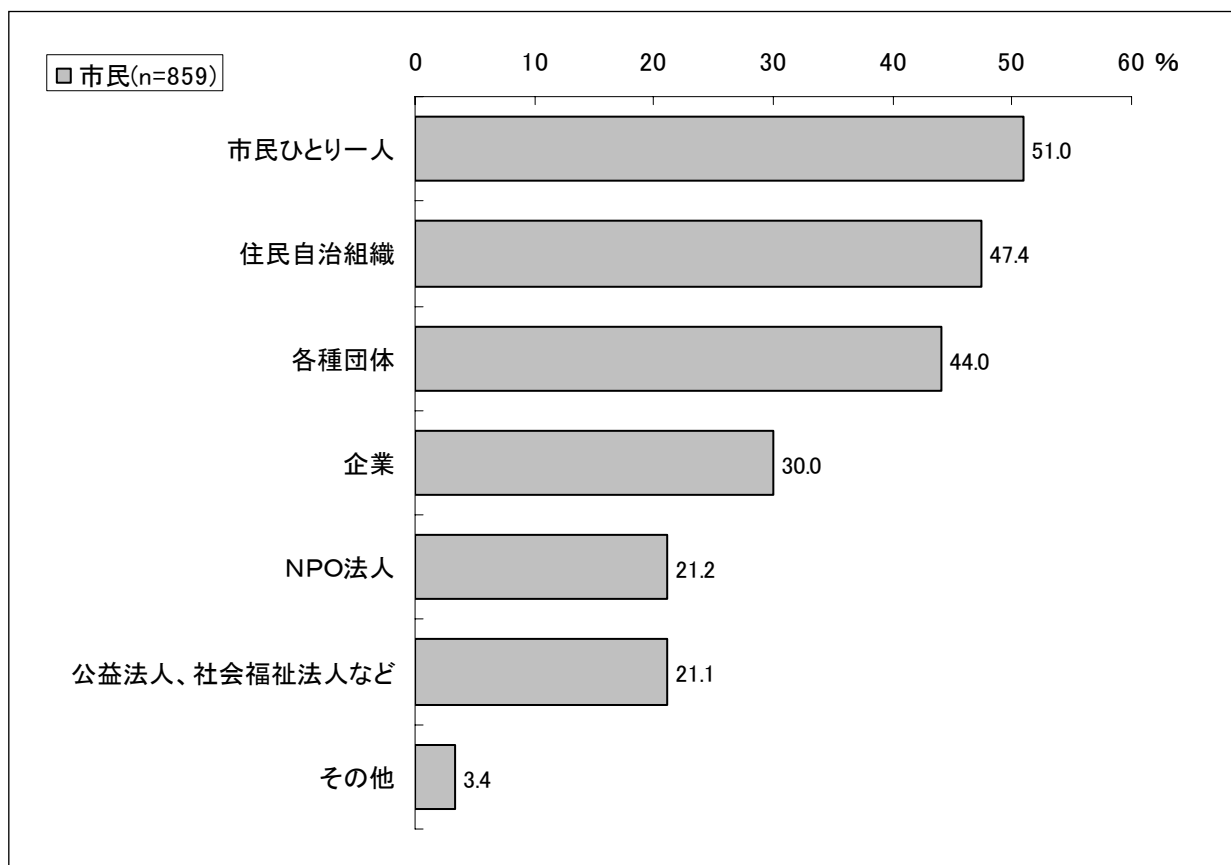
問 12 今後、地域のまちづくり活動について、どのような組織(人)が主体となって担うことができると思いますか。(該当するすべてに○印)

【全体の傾向】

●まちづくり活動の担い手は「市民ひとり一人」、「住民自治組織」、「団体」など

地域のまちづくり活動の主体について、「市民ひとり一人」という回答が51.0%で最も多く、以下「住民自治組織」(47.4%)、「各種団体」(44.0%)、「企業」(30.0%)、「NPO法人」(21.2%)、「公益法人、社会福祉法人など」(21.1%)となっています。

図表 43 まちづくり活動を担う主体(全体/複数回答)



(5)地域が主体となって取り組む活動

問 13 下に示す活動を、地域で取り組むことについてどのように思われますか。それぞれあてはまる番号に○印をつけてください。○印は1～11の活動ごとに1つずつつけてください。その他に考えられる活動があれば「12. その他」に活動内容を記入いただき、あてはまる番号に○印をつけてください。(それぞれ1つに○印)

※加重平均値の算出方法

3段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left[\begin{array}{l} \text{「地域が主体となって取り組むべき」の回答数} \times 10 \text{ 点} \\ \text{「地域で取り組める可能性がある」の回答数} \times 5 \text{ 点} \\ \text{「地域で取り組むことが困難」の回答数} \times 0 \text{ 点} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{l} \text{「地域が主体となって} \\ \text{取り組むべき」, 「地域} \\ \text{で取り組める可能性が} \\ \text{ある」, 「地域で取り組} \\ \text{むことが困難」の回} \\ \text{答数の合計} \end{array} \right]$$

この算出方法により、評価点は0点～10点の間に分布し、中間点の5点を境に、10点に近くなるほど地域で取り組むべきとの認識が高くなり、逆に0点に近くなるほど低くなる。

【全体の傾向】

●地域が主体となって取り組むべき活動は「地域でのまつりや親睦行事等」、「災害時の声かけ等」など

各種のまちづくり活動を地域で取り組める可能性についてたずねたところ、「地域が主体となって取り組むべき」という回答が多い項目は、「3 地域でのまつりや親睦行事等」(45.2%)、「6 災害時の声かけなどの支援活動等」(44.8%)、「5 地域での美化活動、資源回収、清掃活動等」(37.5%)、「7 地域での見回り活動等」(34.6%)、「10 地域の伝統・文化の継承」(27.0%)、「1 高齢者のお世話や子育て支援等」(26.2%)などがあげられます。また、「地域で取り組める可能性がある」という回答が多い項目は、「2 健康づくり活動」(43.4%)、「11 バザー、特産品開発等」(38.6%)、「5 地域での美化活動、資源回収、清掃活動等」(37.7%)、「7 地域での見回り活動等」(35.6%)などがあげられます。

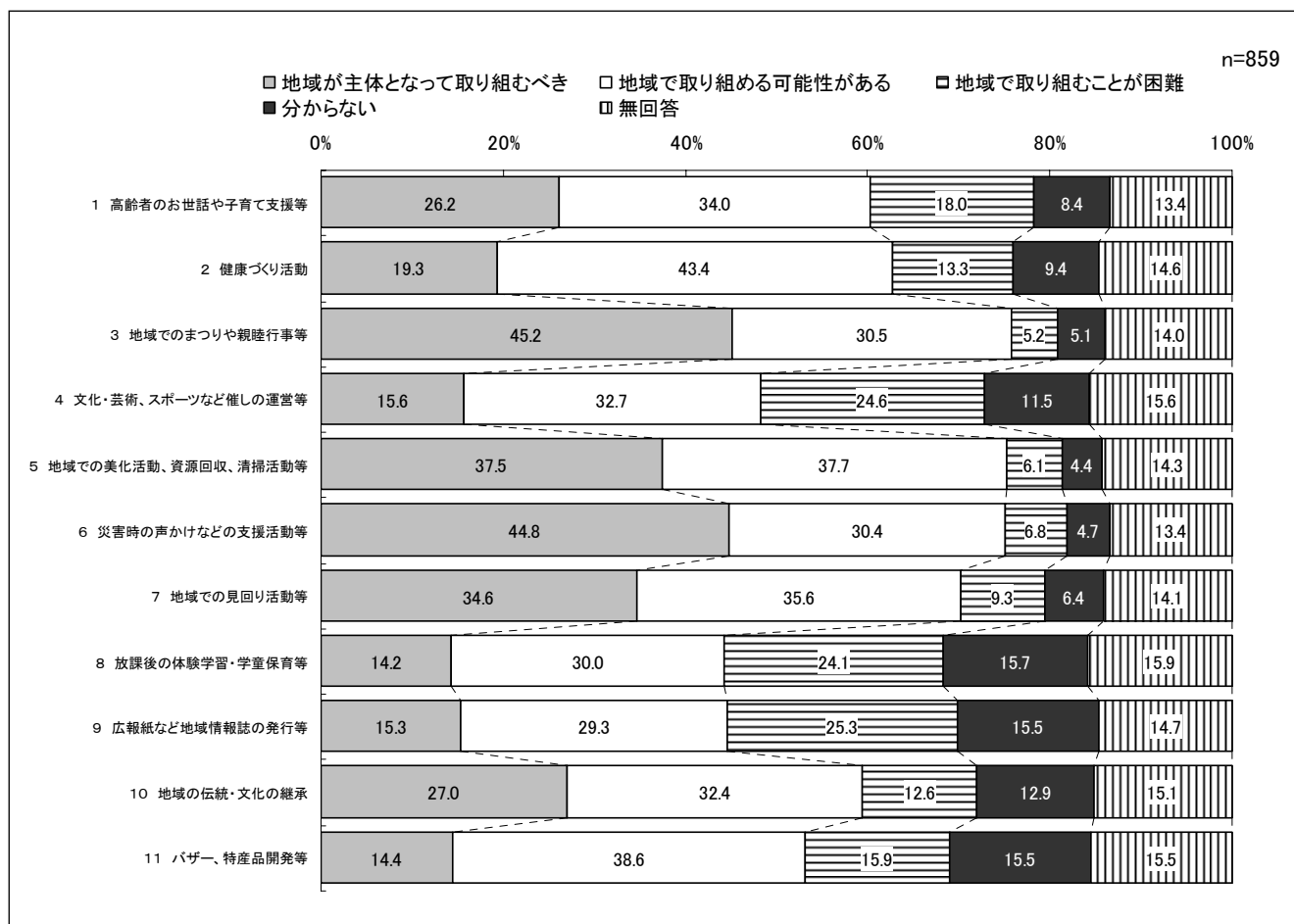
【属性別の傾向】

●子育て世代では子どもに係る活動について、地域で取り組める余地があると感じている人が多い

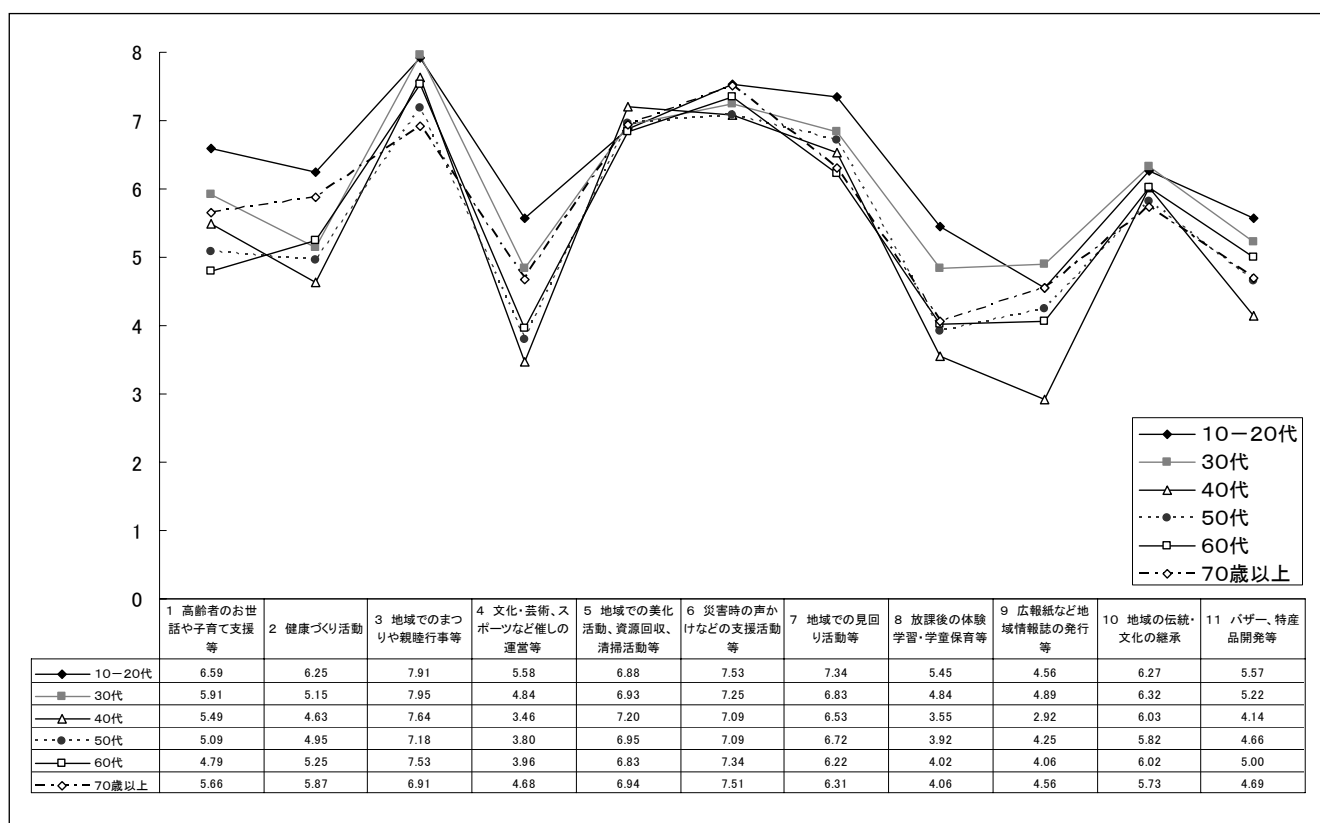
点数化集計については、点数が高いほど地域で取り組める余地が大きいことを示しています。

年齢別にみると、10～30代では「1 高齢者のお世話や子育て支援等」、「7 地域での見回り活動等」、「8 放課後の体験学習・学童保育等」といった子どもに係る活動の点数が高くなっています。

図表 44 地域が主体となって取り組む活動（全体）



図表 45 地域が主体となって取り組む活動（年齢別／点数化）



(6)まちづくりを進めていくうえでの要望・意見

◎ 三次市のこれからを見据えたまちづくりを進めていくうえで、行政に望むことやご意見などがありましたら、率直にお聞かせください。

【全体の傾向】

市に望むことや意見などについて自由記入方式でたずねたところ、498件の意見が寄せられました。最も多かったのは「行政」に関する事で122件、以下「働く場」に関する事（52件）、「商業・にぎわい」に関する事（44件）、「福祉」に関する事（23件）、「医療」に関する事（22件）、「道路」に関する事（20件）、「暮らし」に関する事（19件）、「子育て」に関する事（18件）、「教育」に関する事（16件）などとなっています。

図表 46 まちづくりを進めていくうえでの要望・意見

意 見	件 数
＜行政＞ 例：下水道を整備して欲しい。ムダ遣いをやめて欲しい。職員の意識向上。	122
＜働く場＞ 例：若者が働く場の確保。企業の誘致。営農化などで農業に関心をもってもらおう。	52
＜商業・にぎわい＞ 例：若者が遊べる場所を増やして欲しい。大型ショッピングモールつくって欲しい。駅前活性化。	44
＜道路＞ 例：道を広くして欲しい。市道を整備して欲しい。渋滞を解消して欲しい。	24
＜公共交通＞ 例：バスの便数が少なくなり将来が不安。バスの利便性を高めて欲しい。くるんバスが利用しにくい。	24
＜福祉＞ 例：高齢者や障害者が住みやすい環境づくり。高齢者に対する割引制度。障害者が活躍できる場所。	23
＜医療＞ 例：安心して出産できる施設の充実。小児科が少ない。中央病院の内容の充実と対応の改善。	22
＜暮らし＞ 例：安全に暮らせる町にして欲しい。住みやすい環境づくり。老後を安心して過ごせるようにして欲しい。	19
＜子育て＞ 例：保育を充実して欲しい。保育施設の入所資格を見直して欲しい。子供が遊ぶところが少ない。	18
＜教育＞ 例：小中一貫教育について。しっかり学べる環境の整備。大学を設置して欲しい。	16
＜公共施設＞ 例：施設の改修をして欲しい。葬儀施設について。	14
＜観光＞ 例：観光の目玉を作って欲しい。三次をアピールする。市が一体となり盛り上げること。	13
＜コミュニティ＞ 例：幅広い年代がふれあう場があればいい。コミュニティ施設を活用する。地域の付き合いを大事にする。	8
＜イベント＞ 例：イベントを増やして欲しい。イベントの告知をして欲しい。若い人が参加できるイベントの開催。	8
＜防犯＞ 例：街灯を設置して欲しい。通学路で危険なところを改修して欲しい。通学路で見守りがあっても良い。	6
＜環境美化＞ 例：町の美化をする。山の整備をする人がいない。美しい故郷を蘇らせる施策や運動。	4
＜公園＞ 例：地域に一つは欲しい。遊具やゴミ箱の設置して欲しい。	4
＜防災＞ 例：危険箇所の整備をして欲しい。自主防災組織の確立。河川の洪水の心配。	4
＜ボランティア＞ 例：きっかけ作りが必要。自由な意思を尊重することが大切。地域貢献したいと思っている人は多い。	3
＜自然＞ 例：自然を大切にしたい。町の緑化をする。自然と憩いの場を整備して欲しい。	3
＜駅＞ 例：無料駐車場が欲しい。ロータリーの駐車をどうにかして欲しい。駅を立派にして欲しい。	3
＜交通安全＞ 例：お年寄りの事故防止対策。子供の安全を守るまちづくりをお願いします。	2

意見	件数
<ごみ> 例：不燃・資源ごみの回収を増やして欲しい。ごみの分別が難しい。	2
<その他> 例：高齢化で地域を支える人が不足。農地荒廃が進んでいる。住民参加型が必要。	61
計	498